

横浜国立大学大学院  
都市イノベーション学府

博士課程前期 建築都市文化専攻  
建築都市文化コース（都市文化系問題）  
横浜都市文化コース（Y-GSC）  
入学試験過去問題

2021年4月、2021年10月入学（冬期募集）

～

2026年4月、2025年10月入学（夏期募集）

※募集や志願者の有無により、問題を作成していない場合があります。

過去問題の無断複製・転載、また第三者への共有を禁じます。

Unauthorized copying and replication of the contents  
of the past exam questions are prohibited.  
Also please do not share them with any third party.

(問)

2026年4月/2025年10月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻  
建築都市文化コース [都市文化系問題]  
横浜都市文化コース [Y-GSC]  
試験科目 学科試験 I

博士課程 前期	受験番号

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～16頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2026年4月／2025年10月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築芸術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい(各項目100～150字程度)。

1. 浄土寺浄土堂
2. 園城寺光浄院客殿
3. ハギア・ソフィア (イスタンブル)
4. フライング・バットレス
5. アール・ヌーヴォー

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名: ②建築計画]

次の(1)～(7)の間に答えなさい。

ただし[ ]内は語句または数値、( )内は人名、< >内はいずれか一つを選択、により回答すること。

- (1). 現代では、学校建築の構成やプランについて、いくつかの型が認められる。たとえば小学校低学年には<a: 特別教室型/教科教室型/総合教室型>の構成が適していると言われる、小学校高学年には<b: 図1/図2>の構成が適していると言われる(図中CRはクラスルーム)。

著作権法等の配慮により割愛します

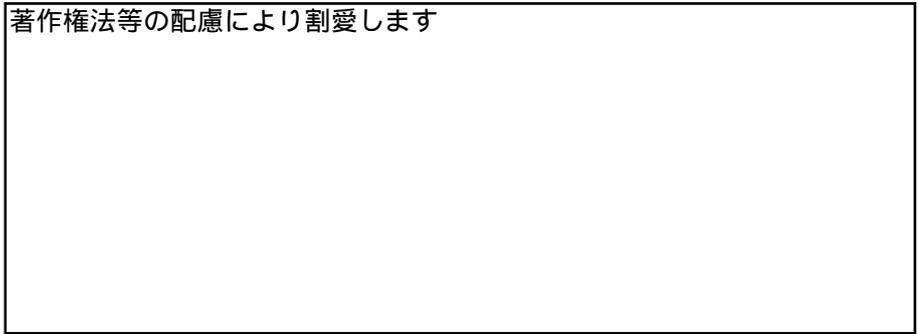


図1

図2

(出典: 日本建築学会編「学校のブロックプラン」、設計計画パンフレット17、彰国社、1982年、p.17)

- (2). 心理学者( c )は、目には見えないけれども心理的な領域やなわばりとなっているような自分を取り巻く空間をパーソナル・スペースと呼んだ。このパーソナル・スペースは座位によっても違いがみられ、椅座位よりも平座位の方が<d: 狭い/広い>。また心理学者( e )は知覚される環境と人間との間に存在する関係性のことをアフォーダンスとよび環境と人間との間に意味のやりとりがなされていることを示した。「座る」という行為を例に挙げると、アフォーダンスが成立する環境は子どもと大人で<f: 同一である/異なる>。
- (3). 近代建築の批判的立場として代表的なものに( g )による著書『アメリカ大都市の死と生』("The Death and Life of Great American Cities")がある。この著書で( g )は人間的な都市の持つ原則として、①混雑地域の必要性、②<h: 小規模/大規模>ブロックの必要性、③古い建物の必要性、④人口の<i: 集中/分散>の必要性、の4つの必要性を指摘している。

次のページに続く

- (4). 1920年代後半のアメリカにおいて、ニュージャージー州に歩車分離の設計手法を用いた住宅地が建設された。ここでの行き止まりの単道(袋路)のことは[ j ]と呼ばれ、また、こうした歩車分離の計画を、住宅地の地名をとって[ k ]システムと呼ばれる。これらの考え方は、我が国においても戦後のニュータウン開発に大きな影響を与えた。一方で、街路を曲げたりハンプ(出っ張り)を設けたりすることで車を徐行させ、歩車分離ではなく歩行者優先の街路空間を創出する方法が1970年代のオランダで考案された。この歩車共存の道路のことを[ l ]と呼ぶ。
- (5). 2005年の介護保険制度改正(翌2006年施行)では、要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される[ m ]ケアシステムという言葉が初めて使われた。また、予防介護に重点が置かれ、新たに地域密着型サービスが創設された。なかでも[ n ]は、「[ o ]」を中心に「訪問」と「宿泊」を組み合わせたサービスとして中重度の要介護期にも在宅生活が継続できることを目指したものである。
- (6). 高齢者や身体障害者の利用に配慮した安全な住宅の計画において、基本的な日常生活動作(ADL)の維持・向上を目指すことが重要である。このADLには<p: 整容/体操>が含まれる。また、住宅内の階段に手すりを設けるに当たり、両側に手すりを設ける余裕がない場合には、<q: 昇る/降りる>時の利き手側に手すりを設けるべきである。
- (7). 図3は1950年に建築家( r )により設計された[ s ](作品名)である。当時の住宅金融公庫の融資面積上限15坪におさまるように工夫された。狭さを解消するために吹き抜け空間を巧みに活かし<t: 西から東へ/北から南へ>勾配を持つ片流れの屋根により一体の室内空間となるように計画されている。

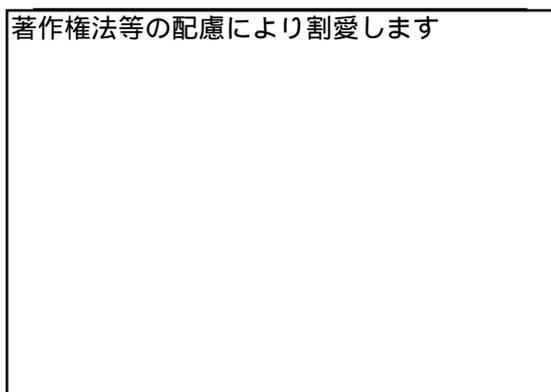


図3

(出典：日本建築学会編、第2版コンパクト建築設計資料集成[住居]、丸善、2006年、p.58)

2026年4月／2025年10月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

簡 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2) については、それぞれ3-5行程度、3)・4) については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

- 1) C. A. ペリーの近隣住区論
- 2) 都市計画道路
- 3) 市街化調整区域と居住調整地域
- 4) 風致地区と景観地区

2026年4月／2025年10月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

問題 次のことがらについて簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。

- (1) クリマアトラス
- (2) 1次エネルギーと2次エネルギー
- (3) 海陸風
- (4) 温度差エネルギーのヒートポンプ利用
- (5) 暑さ指数 (WBGT)

2026年4月/2025年10月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名: ⑤建築環境工学]

[1] 以下の空欄 ( ) に当てはまる語句を選択肢A~F からそれぞれ選んで記号で答えよ。

- ① 相対湿度を一定に保ったまま乾球温度を上げるには加熱と ( イ ) を同時に行う必要がある。絶対湿度を一定に保ったまま乾球温度を上げた場合、その空気の露点温度は ( ロ )。乾球温度が高いほど飽和水蒸気圧は ( ハ )。

選択肢: A. 加湿 B. 減湿 C. 上昇する D. 変わらない E. 高い F. 低い

- ② 横浜では快晴日の地表面日射量は ( ニ ) が最も高い夏季に最大となる。また、快晴日における沿岸部の風は、日中は ( ホ )、夜間はその逆向きに吹く傾向がある。建物外壁に正面から風が吹き付ける時、風上側壁面の近傍空気は ( ヘ ) となる。

選択肢: A. 外気温 B. 太陽高度 C. 海から陸 D. 陸から海 E. 正圧 F. 負圧

- ③ 光束は測光量の基本となるものであり、物理量である分光放射束に標準比視感度が乗じられていることから、放射束の単位と区別し ( ト ) が単位として用いられる。ここで、標準比視感度は ( チ ) における比視感度であり、波長555nmの光に対して最大となる。一方、( リ ) では507nm付近で比視感度が最大となるため ( チ ) よりも青い光をより明るく感じやすいと言える。

選択肢: A. cd B.  $\text{cd/m}^2$  C. lm D. 明所視 E. 薄明視 F. 暗所視

- ④ 物理量である音圧の可聴範囲は ( ス ) から20~200Paとされるが、耳で感じる音の大きさの感覚は音圧と直線的な関係はないとされる。この対応関係は ( ル ) で表されることが知られ、この対応関係を ( ヲ ) の法則という。これに基づき表した音圧の指標はレベル表示と呼ばれ、単位はdBで表される。

選択肢: A.  $20\mu\text{Pa}$  B. 2 Pa C. 2次関数 D. 対数関数  
E. ムーン・スペンサー F. ウェーバー・フェヒナー

次のページに続く

[2] 以下の問いに答えよ。③については計算過程も記すこと。

- ① コールドドラフトとはどのような現象か。発生場所と伝熱プロセスを100字以下で概説せよ。
- ② コンサートホールと会議室を対象として、室容積と最適残響時間の関係について100字程度で概説せよ。
- ③ 乾き空気1 kg に0.01 kg の水蒸気を含んだ湿り空気について、乾球温度が26℃であるときの比エンタルピー[kJ/kg(DA)]を求めよ。乾燥空気の定圧比熱は1.006 kJ/(kg(DA)・℃)、水蒸気の定圧比熱は1.806 kJ/(kg・℃)、0℃における水蒸気の蒸発潜熱は2501 kJ/kgとする。

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥建築材料構法 ]

1 から 3 の全ての問題を解答すること。

1 次の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- (1) AE剤                      (2) 強化ガラス                      (3) エフロレンセンス  
(4) CFT                      (5) 捨て壁                      (6) エキスパンションジョイント

2 次の建築用語について、図2のようなアクソメ図で説明し、それがどこを示すか図中に記しなさい。さらに、それぞれの役割や特徴について、文章で簡潔に説明せよ。

- (1) 蹴込み                      (2) ウェブ                      (3) 永返しじゃくり

3 次の箇に答えよ。

- (1) 図1は木造住宅における、2階のある部位を描いた平面図である。また、図2は鉄筋コンクリート造における柱・梁の配筋の例を、図3は鉄筋に取り付ける副資材を示している。図中のA～Fの部材の名称を答えよ。  
(2) 図1は、構造的な仕組みを示す平面図である。この図の名称を答えよ。  
(3) 図1のAについて、施工時における役割を簡潔に説明せよ。  
(4) 図3のFを鉄筋に取り付ける理由を簡潔に説明せよ。  
(5) 壁や屋根などの外装材で、異種金属を接触させてはいけない理由を説明せよ。  
(6) 寒冷地にて、瓦やタイルを外装材として用いる際の留意点を説明せよ。

著作権法等の配慮により割愛します

図1

図2

図3

図の出典：内田祥哉編著、「建築構法」第五版、市ヶ谷出版社、2007年

建築都市文化専攻

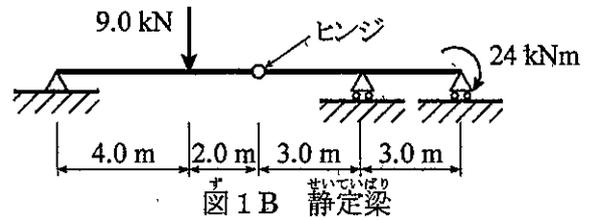
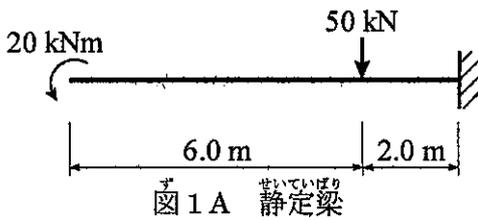
建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名: ⑦建築構造力学]

問1 図1 Aおよび図1 Bの静定梁について、曲げモーメント図、せん断力図を描け。支点反力を曲げモーメント図の中に示すこと。



問2 図2に示すトラス架構の支点反力を求め、部材aから部材fの軸力を軸力図に示せ。指定した部材以外は図示しなくて良い。支点反力を軸力図の中に示し、圧縮と引張りの図示は、表1の例にならうものとする。

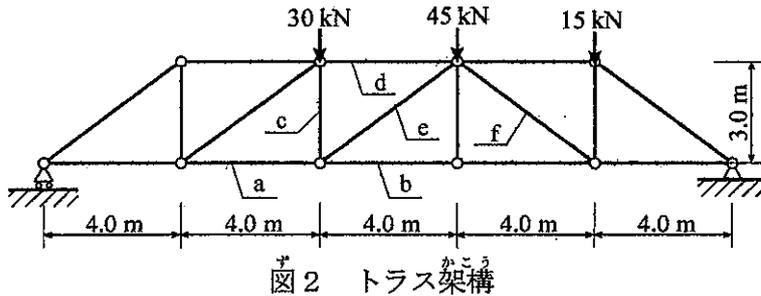
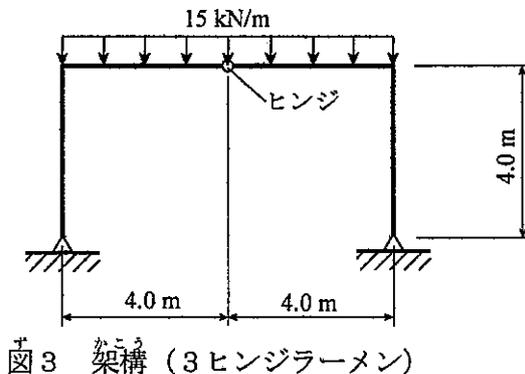


表1 軸力の図示	
圧縮	
引張り	

問3 分布荷重を受ける図3の架構の曲げモーメント図、せん断力図、軸力図、および変形後の概形図を描け。すべての部材の曲げ剛性は等しいとする。支点反力を曲げモーメント図の中に示すこと。また、軸力は圧縮・引張りを明確にすること。



建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名: ⑧建築構造計画]

- 問1 図1～図3の構造物はいずれも弾性部材で構成されている。図4は部材断面の形状を示し、破線矢印は材軸直交方向(図1～図3中の $y$ 方向)を示す。
- (1) 図1について、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。
  - (2) 図1の部材断面は、幅 $=B$ 、せい $=D_1$ の長方形である。曲げ応力度の最大値を求めよ。
  - (3) 図2の $0 \leq x \leq 2\ell$ について、軸力、せん断力、曲げモーメントを $x$ の関数として示せ。応力の符号は図5に示す方向を正とする。
  - (4) 図3は、図2のローラー支点をピン支点に変更した構造物であり、支点における水平反力の大きさは $w\ell$ である。このときの曲げモーメント図を示せ。
  - (5) 図3の部材断面は、幅 $=B$ 、せい $=D_2$ の長方形である。図3の曲げ応力度最大値が(2)と等しくなるとき、 $D_1$ と $D_2$ の比を求めよ。

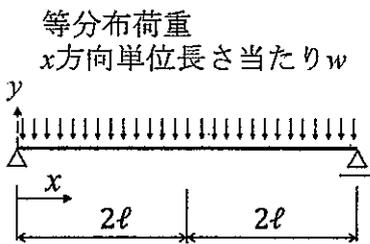


図1 単純梁

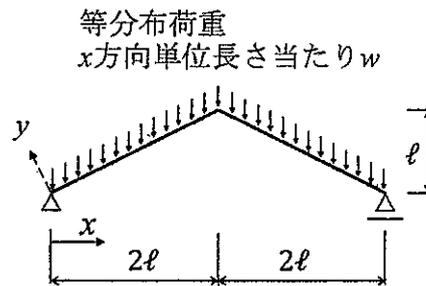


図2 山形梁

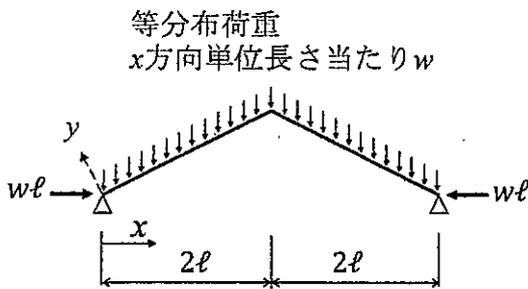


図3 ピン支持された山形梁

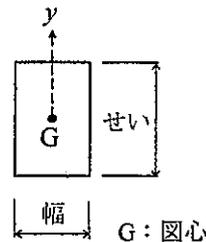


図4 部材断面



図5 応力の符号 (図の方向を正)

2026年4月／2025年10月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語を、それぞれ50～100字程度で説明しなさい。
  - (1) 防火区画
  - (2) 災害レッドゾーン
  - (3) 防災集団移転
  - (4) BCM (Business Continuity Management)
2. 令和6年能登半島地震および令和6年9月能登半島豪雨の被害の様相をふまえ、これらの災害が以降の建築・都市づくりに与えた影響（教訓）について記しなさい。

2026年4月／2025年10月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

以下は、フィールド・レコーディング（「広義には、レコーディング・スタジオ以外のさまざまな場所で音や音楽を録音する行為であり、またその録音物のこと」（柳沢 2022：14））について書かれた文章の一節である。これを読み、以下の問いに答えよ。

著作権法等の配慮により割愛します

(柳沢英輔『フィールド・レコーディング入門』、フィルムアート社、2022年、p.17)

小問1：下線部(a)「録音者の視点や思想、価値観、嗜好、録音者と対象との関係性などが録音内容に反映される」という事象について、具体的な事例を挙げつつ、説明してください。

小問2：下線部(b)「その録音を聴く者もまた、記録された音を通して「世界」に対する新たな視座が得られる」という経験について、具体的な事例を挙げつつ、説明してください。

2026年4月／2025年10月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評B ]

次の文章を読み、問いに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

(ジュリア・ブライアン＝ウィルソン「ルーシー・リパードのフェミニスト労働」『アートワークス 制作と労働をめぐる芸術家たちの社会実践』高橋沙也葉ほか訳、フィルムアート社、2024年、p.260)

問い：上記の文章をふまえたうえで、芸術と政治について、欧米と日本の状況の異同にも言及しながら、具体的な作品や実践をひとつ以上挙げて論じなさい。

2026年4月／2025年10月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑫思想・文化論A ]

以下の文章を参考に、あなたの関心があること、関心があるものを事例に、「現実」「事実」あるいは「世界」について論じなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

(マルクス・ガブリエル『なぜ世界は存在しないのか』清水一浩訳、講談社選書メチエ、2018年、p.8)

著作権法等の配慮により割愛します

(同前、pp.9-11)

著作権法等の配慮により割愛します

著作権法等の配慮により割愛します

(同前、p.16)

2026年4月／2025年10月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑬思想・文化論B ]

次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

(イヴ・コソフスキー・セジウィック『タッチング・フィーリング 情動・教育学・パフォーマンス ティヴィティ』岸まどか訳、小鳥遊書店、2022年、pp.117-118 より一部抜粋し編集。)

問：J.M.オースティンの行為遂行性、行為遂行的発話に対し、筆者が提唱する「周縁遂行体」の可能性（またはその限界）について、例をあげて論じなさい。例は発話でも、既存の作品を用いてもよい。

科目名 : ⑤建築環境工学 (学科試験Ⅰ)

問題番号 : [1] ①

-----以下内容-----

絶対湿度を一定に保った <sup>か</sup> ×

絶対湿度を一定に保った <sup>た</sup> ○

(解)

2026年4月/2025年10月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。

「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。

2. 解答する問の番号を必ず記載すること。

3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。

4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2026年4月/2025年10月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2026年4月/2025年10月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

# (問)

2025年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程 前期	受験番号

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～15頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2025年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築芸術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい(各項目100～150字程度)。

1. <sup>たいまでらほんどう</sup> 当麻寺本堂 (<sup>まんだらどう</sup> 曼荼羅堂)
2. <sup>ひこねじょうてんしゅ</sup> 彦根城天守
3. <sup>きゅうかいち がっこうこうしゃ</sup> 旧開智学校校舎
4. <sup>こだい</sup> 古代ギリシャの3種<sup>しゅ</sup>のオーダー
5. <sup>しききょうかいどう</sup> バシリカ式教会堂と<sup>しゅうちゅうしききょうかいどう</sup> 集中式教会堂の<sup>へいめんけいしき</sup> 平面形式の<sup>いっぱんてきとくちょう</sup> 一般的特徴

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ②建築計画]

次の(1)～(6)の問いに答えなさい。

ただし[ ]内は語句または数値、( )内は人名、< >内はいずれか一つを選択、により解答すること。

(1) 建築家ル・コルビュジエは黄金比とその比を生み出す数列に着目し、これを建築の寸法配列に応用しようと取り組んだ。[ a ]と呼ばれるこの寸法配列は、フィート・インチ法とメートル法の尺度調整を可能にしつつ、世界共通の標準尺を目指そうとした試みであり、マルセイユのユニテ・ダビタシオンなどで実際に適用された。我が国では古くからの伝統的な寸法体系として[ b ]法が挙げられる。この寸法体系による畳割りには地方差もみられ、京間と江戸間では、同じ1畳でも< c: 京間・江戸間 >の方が小さい。

(2) 2006年の介護保険制度改正では、予防介護に重点が置かれ、新たに地域密着型サービスが創設された。[ d ]は、[ e ]を中心に「訪問」と「宿泊」を組み合わせたサービスとして< f: 軽度・中重度 >の要介護期にも在宅生活が継続できることを目指したものである。このように、改正によって介護が必要になっても在宅生活が継続できることや予防介護を中心とした考えへの転換が図られた。たとえば、高齢者や身体障害者の利用に配慮した安全な住宅の計画において、階段に手すりを設けるに当たり、両側に手すりを設ける余裕がない場合には< g: 昇る・降りる >時の利き手側に手すりを設けるべきである。

(3) 戦前の西山卯三による庶民住宅の住み方調査、そのデータをもとに提唱された[ h ]論は標準平面によって当時の住宅問題解決を目指した取り組みでもあった。戦後、東京大学の吉武研究室に所属していた( i )は、この計画理論をベースに、公営住宅標準設計[ j ]型を提案した。これは同年に提案された標準設計の中で最も< k: 小さな・大きな >規模のもので、実現した唯一の案であった。1955年になると[ l ]が設立され、当時の公営住宅の標準設計を参考にしながら食事のできる台所空間をダイニングキッチンと名付け、1958年に開発したステンレス製の台所流しとともに大量供給に乗り出した。

(4) 表1は首都圏の集合住宅居住者に、各部屋について順番をつけてもらった結果である。この表をもとに①プライバシーへの配慮が最も難しい部屋はどれか、表中の4つの部屋のなかから1つ回答しなさい。また、②その理由はなぜか、150字程度で述べなさい。

表1 (出典：「集住のなわばり学」彰国社)

著作権法等の配慮により割愛します。

(5) 次頁図1に示す建築は、1995年に発生した阪神淡路大震災後の神戸市に建設された公営住宅である。①この公営住宅の名称を答えなさい。また、②図中(A)のスペースが設けられた設計意図を、150字程度で述べなさい。

出典：第 2 版コンパクト建築設計  
資料集成[住居]（日本建築学会編）

著作権法等の配慮により割愛します。

著作権法等の配慮により割愛します。

図 1

2025年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

問 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2) については、それぞれ3-5行程度、3)・4) については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

- 1) 大ロンドン計画 (1944年)
- 2) 2項道路
- 3) TMO とまちづくり協議会
- 4) 第一種低層住居専用地域と準工業地域

2025年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

1. 次のことがらについて、簡潔にかつ分かりやすく説明しなさい。

- (1) ちょうせい池 調整池
- (2) へいきんほうしゃおんど 平均放射温度 (MRT)
- (3) おんどさ 温度差エネルギー
- (4) 1じ 1次エネルギーと 2じ 2次エネルギー
- (5) せいいたいけい 生態系サービス

2. ヒートアイランド現象の原因を全て挙げ、その対策を緩和策、適応策に分けて論じなさい。

2025年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤建築環境工学 ]

[1] 以下の空欄に当てはまる語句の組み合わせのうち最も適切なものをA～Dから選べ。

- ① 室の熱負荷は、顕熱と（イ）の2つに大別され、建築外皮や空調設備を検討・選定する際に計算される。室の熱負荷と空調機の冷暖房能力の単位は（ロ）で表され、冷暖房能力を超える熱負荷が生じると、（ハ）状況となる。

- |          |                     |                    |
|----------|---------------------|--------------------|
| A. イ 潜熱  | ロ kW                | ハ 温湿度を適正範囲内に制御できない |
| B. イ 潜熱  | ロ $W/(m^2 \cdot K)$ | ハ 空調設備が故障する        |
| C. イ 放射熱 | ロ kW                | ハ 空調設備が故障する        |
| D. イ 放射熱 | ロ $W/(m^2 \cdot K)$ | ハ 温湿度を適正範囲内に制御できない |

- ② 多量の湿気は（イ）を抑制することで熱的不快感に影響するだけでなく、カビや木材腐朽菌の生育を促す。カビの胞子は（ロ）に分類され、アレルギー発症の原因となりうる。建築物衛生法は、居室の相対湿度が概ね（ハ）を満たすよう管理することを求めている。

- |         |          |          |
|---------|----------|----------|
| A. イ 蒸発 | ロ ガス状物質  | ハ 70%以下  |
| B. イ 蒸発 | ロ ハウスダスト | ハ 40～70% |
| C. イ 発汗 | ロ ガス状物質  | ハ 40～70% |
| D. イ 発汗 | ロ ハウスダスト | ハ 70%以下  |

③ マンセル表色系は（イ）の代表的な表色系である。修正マンセル表色系はJISで採用されており、色相はヒュー、明度はバリュー、彩度はクロマという指標で表される。バリューは、白を（ロ）、黒を（ハ）とし、その中間が見た目で等間隔になるように11段階で表されている。

- |    |   |     |   |    |   |    |
|----|---|-----|---|----|---|----|
| A. | イ | 顕色系 | ロ | 0  | ハ | 10 |
| B. | イ | 混色系 | ロ | 0  | ハ | 10 |
| C. | イ | 顕色系 | ロ | 10 | ハ | 0  |
| D. | イ | 混色系 | ロ | 10 | ハ | 0  |

④ 評価対象の音以外の騒音を（イ）という。一般に、対象とする音の（ロ）よりも（イ）が（ハ）以上低ければ、その影響を無視できるとされる。

- |    |   |      |   |       |   |       |
|----|---|------|---|-------|---|-------|
| A. | イ | 暗騒音  | ロ | 騒音レベル | ハ | 15 dB |
| B. | イ | 等価騒音 | ロ | 騒音レベル | ハ | 15 dB |
| C. | イ | 暗騒音  | ロ | NC値   | ハ | 5 dB  |
| D. | イ | 等価騒音 | ロ | NC値   | ハ | 5 dB  |

[2] 以下の問いに答えよ。①と②は100字程度で記述し、③については計算過程を記すこと。

① ロングパスエコーについて概説した上で、音楽ホールにおけるロングパスエコーの防止策について述べよ。

② 建物用途を設定した上で、昼光照明の役割や計画上の配慮事項について解説せよ。

外気の重量絶対湿度が  $0.010 \text{ kg/kg(DA)}$  の環境に置かれた、容積が  $100 \text{ m}^3$  で換気回数が  $1.0$  回/hの室において、十分に時間が経過した後の室内空気の重量絶対湿度が  $0.015 \text{ kg/kg(DA)}$  であったとする。このとき、室内の水蒸気発生量  $[\text{kg/h}]$  はいくらか。小数第1位まで求めよ。ただし、空気の密度を  $1.2 \text{ kg/m}^3$  とする。

2025年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥建築材料構法 ]

1 から 3 の全ての問題を解答すること。

1 次の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- (1) 壁式構造 (2) 異方性 (3) エキスパンションジョイント  
(4) 座屈 (5) ALC (6) コールドジョイント

2 次の建築用語について、図1のようなアクソメ図で説明せよ。さらに、それぞれの役割や特徴について、文章で簡潔に説明せよ。

- (1) フーチング (2) 臥梁 (3) ノンスリップ  
(4) スチフナ (5) はぜ

3 次の間に答えよ。

- (1) 図1は木造住宅の1階の床付近を示している。図中のA~Fの部材の名称を答えよ。  
(2) 図1に示すFについて、部材の役割を説明せよ。  
(3) 床における「面一」とはどんな状態を指すか、文章で説明せよ。  
(4) 図2は鉄骨造の床を示しているが、Gの板を床材に用いる利点を説明せよ。

著作権法等の配慮により割愛します。

著作権法等の配慮により割愛  
します。

図1

図2

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑦建築構造力学]

問1 図1 Aおよび図1 Bの静定梁について、曲げモーメント図、せん断力図を描け。支点反力を曲げモーメント図の中に示すこと。

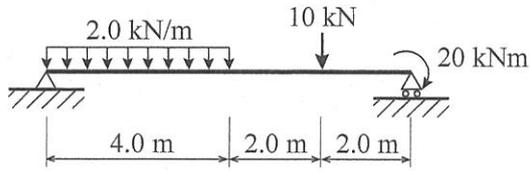


図1 A 静定梁

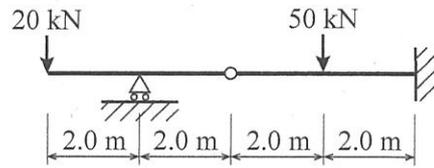


図1 B 静定梁

問2 図2に示すトラス架構の軸力図を示せ。支点反力を軸力図の中に示し、圧縮と引張りの図示は、表1の例にならうものとする。

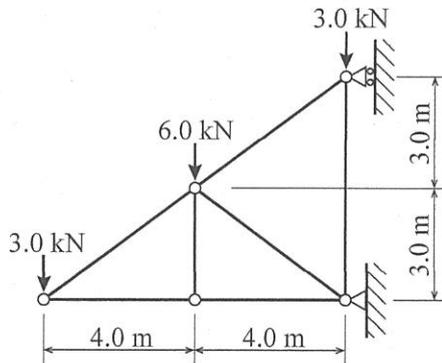


図2 トラス架構

表1		軸力の図示
圧縮	← →	*. * kN
引張り	→ ←	*. * kN

問3 図3に示す架構の曲げモーメント図、せん断力図、および軸力図を描け。支点反力を曲げモーメント図の中に示すこと。

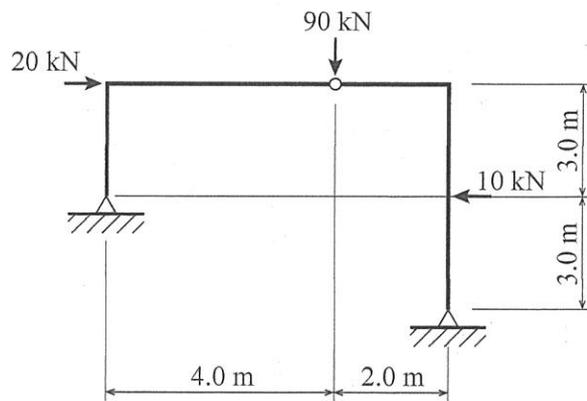


図3 架構 (3ヒンジラーメン)

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑧建築構造計画 ]

問 図1~3 に示す鉛直荷重 $P$  が作用する構造物について、以下の問に答えよ。いずれの部材も弾性部材とし、ヤング係数は $E$ とする。また、梁 $AB$  の材長は $L$ 、断面2次モーメントは $I$ とし、梁 $AB$  の材軸方向変形とせん断変形は無視する。材端回転角と材端モーメントの符号は、時計まわりを正とする。

- (1) 図1 に示す単純梁のA端における回転角 $\theta_A$ を求めよ。
- (2) 図2 に示す両端固定梁の固定端モーメント $C_{AB}$ 、 $C_{BA}$ と曲げモーメント図を求めよ。固定端モーメントについては、その導出過程も含めて解答すること。
- (3) 図2 に示す両端固定梁のスパン中央におけるたわみ $\delta$ を求めよ。
- (4) 図3 に示すように、両端固定梁を両端ピン支持された部材 $CD$ により補強した。補強後の梁のスパン中央におけるたわみが、補強前のスパン中央におけるたわみの $1/2$ となる時の部材 $CD$ の断面積 $A$ を求めよ。

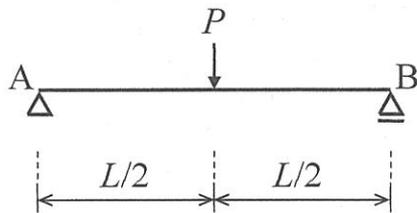


図1

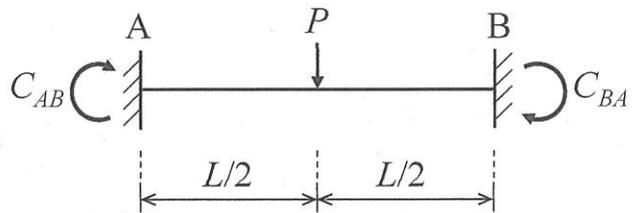


図2

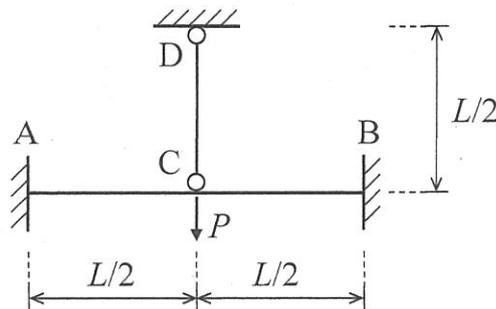


図3

2025年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語を、それぞれ 50～100字程度で説明しなさい。

- (1) 広域避難場所
- (2) 家屋倒壊等氾濫想定区域
- (3) 非常電源
- (4) 建築物の防火性能

2. 1995年1月に発生した阪神・淡路大震災の特徴（被害の様相や復旧・復興の過程など）をふまえ、この災害が以降の建築・都市づくりに与えた影響（教訓）について記しなさい。

2025年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

問 以下は、イギリス出身の小説家ヴァージニア・ウルフ（1882-1941）がスペイン内戦の写真を  
見て反戦の気持ちを表したことについて、写真評論家のスーザン・ソントグ（1933-2004）が論じ  
たものである。文章を読み、具体的な事例を2つ以上用いながら、下線部においてソントグが何  
を主張しようとしているのか説明しなさい。

著作権法等の配慮により割愛します。

（スーザン・ソントグ『他者の苦痛へのまなざし』北條文緒訳、みすず書房、2003年、8-9頁）

2025年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評B ]

以下の文章を読んだ上で、問いに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します。

（マーク・エヴァン・ボンズ『「聴くこと」の革命 ベートーヴェン時代の耳は「交響曲」をどう聴いたか』近藤譲・井上登喜子訳、アルテスパブリッシング、2015年、14頁）

問 上の文章は、純器楽曲であった交響曲が、近代以降、想像力や思考の対象として、あるいは真理や国家のあり方を重ねて聴取されてきた経緯について述べたものである。この事例に見られるように、「ある程度明確な具体性をもって概念を表現することはできない」作品が、異なる価値を付されて解釈されてきた受容の歴史を、具体的な例を挙げつつ論じなさい。なお作品については、音楽だけでなくともかまわない。

2025年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑫思想・文化論A ]

問 「菌臭」以外の「匂い」を主題にした文章を書いてください。参考として中井久夫「きのこの匂いについて」の抜粋（『家族の深淵』みすず書房、1995年、256-261頁）を以下に載せます（[...]は引用者による中略を示す）。

著作権法等の配慮により割愛します。

2025年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑬思想・文化論B ]

問 以下の引用で論じられる「嘘」について各自で問題提起を行い論じなさい。

著作権法等の配慮により割愛します。

(ハンナ・アーレント「真理と政治」『過去と未来の間』引田隆也・齋藤純一訳、みすず書房、1994年、351頁)

(解)

2025年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。

「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。

2. 解答する問の番号を必ず記載すること。

3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。

4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2025年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2025年4月入学 (冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

(解)

2025年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2025年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2025年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2025年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名: ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [ ]

# (問)

2025年4月／2024年10月入学(夏期募集)  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。  
このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～14頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2025年4月／2024年10月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築芸術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい（各項目100～150字程度）。

1. びやうどういんほうおうどう  
平等院鳳凰堂
2. にじょうじょうに まるごてん  
二条城二の丸御殿
3. ぎ ようふうけんちく  
擬洋風建築
4. ようしき きやうかいどう けんちくてきとくちやう ぞうけい そうしゆつ りゆう  
ゴシック様式の教会堂（建築的特徴とそうした造形が創出された理由）
5. ヴィラ・サヴォア

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名: ②建築計画]

次の(1)~(6)の間に答えなさい。

ただし [ ]内は語句または数値、( )内は人名、< >内はいずれか一つを選択、により解答すること。

- (1) 1960年代にオランダの建築家( a )によって提唱された[ b ]理論は70年代に英訳され世界に影響を与えた。この理論は、建物の建設や利用などのプロセスを大きく3つの意思決定のレベルに分けて考えるというものであり、3つのレベルとはすなわちティッシュレベル、[ c ]レベル、インフィルレベルである。我が国においてもこの理論が応用され、大阪市のNEXT21などに取り入れられた。
- (2) アメリカの建築家( d )は、人工的な都市がツリー構造を成しているのに対して自然発生的都市はセミラティス構造を成していることを発見し、論考[ e ]においてゾーニングによる計画都市の限界を指摘した。さらに、(d)は生き生きとした建物や都市空間に繰り返し現れる関係性を「pattern」と呼び、それを言語のように共有する方法を考案し具体的な設計・計画アプローチとして試みた。我が国においては、盈進学園東野高等学校(1985年)の設計の他、[ f ]市の蔵造りの歴史的町並み景観の保全手法として1988年に作られたデザインコード(町づくり規範)や、昔ながらの町並みを守る手法として1993年にまちづくり条例で定められた[ g ]町の「美の基準」などの応用事例が知られる。
- (3) ウィーンに生まれた建築家( h )は、芸術はただ[ i ]のみによって支配されるという考え方に基づく「[i]様式」を提示し、従来の装飾を重視する建築様式を批判し、機能主義・合理主義の設計理論の先駆者の一人となった。代表的な作品にウィーン郵便貯金局がある。
- (4) 机と椅子の高さ寸法を決める際には、[ j ]にも留意することが重要である。[i]とは、机上面の高さと椅子の高さ(座面の高さ)の差のことであり、読書等の作業をする場合、一般に座高の<k: 2・3・4 >分の1程度がよいとされている。なお、座卓の場合は椅子座の時の[i]よりも少し<l: 高い・低い >寸法がよい。
- (5) 長屋であるRC造のテラスハウスは、北側から出入りし南側に生活の向きを向ける、方位重視のシングルアクセスの形式であり、ハーレン・ジードルンク(1961, スイス)などの海外事例の他、高度成長期の我が国の公共住宅の中に実例が見られる。一方で、出入りと生活の向きの双方を南北で向かい合わせ、共用庭などを配する形式のことを[ m ]アクセスと呼び、近隣関係の構築に有利とされる。事例として、1979年に旧日本住宅公団が多摩ニュータウンの一角に手がけた計58戸の[ n ](住宅地の名称)が挙げられる。
- (6) 近代看護学の創始者である( o )は1チームの看護師が看護する入院患者数(病床数)として30床程度を推奨し、この規模を看護単位として患者を分散収容する<p: パビリオン型・ブロック型 >の病院を提案した。我が国では経済性や設備の効率性から1看護単位が40~50床程度となることが多いが、聖路加国際病院(東京都中央区)では35床に抑えられ看護のしやすさが重視されている。また、聖路加国際病院では全ての病室が<q: 個室・個室的多床室・多床室 >で構成されている。
- (7) 図はドイツの建築家アレクサンダー・クラインによる小住宅の平面計画検討法の考え方を示したものである。左側の平面と比べて、提案された平面(右側)がより機能的である理由を、以下の用語を全て用いて100字程度で具体的に説明しなさい。

著作権法等の配慮により割愛します。

【台所・寝室・浴室・食堂・居間】

図(出典:建築学研究, 1936.5)

2025年4月／2024年10月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

簡 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2) については、それぞれ3-5行程度、3)・4) については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

- 1) トニー・ガルニエの「工業都市」
- 2) 開発許可制度
- 3) 土地区画整理事業と市街地再開発事業
- 4) レッチワースと田園調布

2025年4月／2024年10月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

1. 次のことごとらについて、簡潔にかつ分かりやすく説明しなさい。
- (1) 都市ヒートアイランド現象
  - (2) 顕熱排熱と潜熱排熱
  - (3) コージェネレーション
  - (4) 小規模貯水槽水道
  - (5) デイマンドレスポンス
2. 成績係数C.O.P.=4.0の電動ヒートポンプエアコンで、320 [MJ]の冷房をした。以下の問いに答えなさい。計算過程も記すこと。
- (1) このとき、電動ヒートポンプエアコンで消費される電力の1次エネルギー量は何 [MJ]か。ただし、電力の1次エネルギー換算値は9.97 [MJ/kWh]、2次エネルギー換算値は3.60 [MJ/kWh]とする。
  - (2) また、このとき電動ヒートポンプエアコンの室外機から排出される熱量は何 [MJ]か。

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名: ⑤建築環境工学]

[1] 以下の空欄に当てはまる語句の組み合わせのうち最も適当なものをA~Dから選べ。

- ① 温熱快適性評価における代謝量と着衣量の常用単位はそれぞれ(イ)とcloであるが、これらをSI単位系で表すと $W/m^2$ と(ロ)となる。建築物衛生法は室温の基準を(ハ)以下と定めており、環境省は夏季の室温を(ハ)としつつ着衣量の軽装化などを行い快適性と省エネルギーを両立することを推奨している。

- A. イ met      ロ  $m^2 \cdot K/W$       ハ  $30^\circ C$   
B. イ met      ロ  $m^2 \cdot K/W$       ハ  $28^\circ C$   
C. イ kcal      ロ  $W/(m^2 \cdot K)$       ハ  $30^\circ C$   
D. イ kcal      ロ  $W/(m^2 \cdot K)$       ハ  $28^\circ C$

- ② 全館換気の必要換気量の求め方には、換気回数に基づく方法と(イ)に基づく方法がある。建築基準法では、住宅の居室の必要換気量は(ロ)への対策として0.5(ハ)以上と定められている。

- A. イ 居室者密度      ロ シックハウス症候群      ハ 箇所/h  
B. イ 居室者密度      ロ トイレ・キッチンの臭気      ハ  $m^3/h$   
C. イ 排煙量      ロ シックハウス症候群      ハ  $m^3/h$   
D. イ 排煙量      ロ トイレ・キッチンの臭気      ハ 箇所/h

- ③ 物体を照らす照明光の発光分布によって、その物体の色見え方は異なり、その性質を示す指標を(イ)という。最も高い値は(ロ)であり、この指標の値が大きい光源ほど色の見え方が自然光に近い照明光の特性を有することを意味する。人工光源の中でも(ハ)ランプの(イ)は(ロ)であり、蛍光灯はそれよりも低い値である。

- A. イ 色温度      ロ 3500      ハ LED  
B. イ 演色評価数      ロ 100      ハ ハロゲン  
C. イ 色温度      ロ 5500      ハ 白熱  
D. イ 演色評価数      ロ 10      ハ メタルハライド

次ページに続く

④ 音の大きさの感覚は周波数によって異なり、その特性は(イ)で表される。1000Hzの純音を基準として、それと同じ大きさに聞こえる他の周波数の音を(ロ)で示したものである。この値は(ハ)で高い値を示し、音の大きさに対する感度が低いことを意味する。

- |    |   |          |   |       |   |           |
|----|---|----------|---|-------|---|-----------|
| A. | イ | NC曲線     | ロ | 騒音レベル | ハ | 約200Hz以下  |
| B. | イ | 等ラウドネス曲線 | ロ | 騒音レベル | ハ | 約2000Hz以上 |
| C. | イ | NC曲線     | ロ | 音圧レベル | ハ | 約2000Hz以上 |
| D. | イ | 等ラウドネス曲線 | ロ | 音圧レベル | ハ | 約200Hz以下  |

[2] 以下の問いに答えよ。①は100字程度で記述し、②と③については計算過程を記すこと。

- ① 熱中症リスクを減らすために配慮すべき建築・都市環境計画上の事項について概説せよ。
- ② 18℃の室内空気に接している外壁の熱貫流率が $2.1 \text{ W}/(\text{m}^2 \cdot \text{K})$ の場合に、壁の室内側表面温度が15℃であったとすると、壁の室外側表面温度は何℃か。定常状態として求め整数で答えよ。ただし、室内側の総熱伝達率は $8 \text{ W}/(\text{m}^2 \cdot \text{K})$ 、室外側の総熱伝達率は $20 \text{ W}/(\text{m}^2 \cdot \text{K})$ とする。
- ③  $8 \text{ m} \times 8 \text{ m} \times$  高さ3mの窓がない会議室において、天井、床の吸音力がそれぞれ $30 \text{ m}^2$ 、 $4.5 \text{ m}^2$ で、壁一面の吸音力が $1.5 \text{ m}^2$ のとき、この室全体の吸音力を求めよ。また、この室の残響時間をセービンの予測式を用いて求めよ。それぞれ単位も記載すること。ただし、4面の壁は全て同質の素材で構成されるものとし、人体や家具の影響は受けないものとする。

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名: ⑥建築材料構法]

1 から 3 の全ての問題を解答すること。

1 次の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- |             |           |           |
|-------------|-----------|-----------|
| (1) スランプ値   | (2) プライマー | (3) クリープ  |
| (4) 高力ボルト接合 | (5) 水和熱   | (6) 強化ガラス |

2 次の「」内の建築用語について、図2のようなアクソメ図で説明せよ。さらに、それぞれの役割や特徴について、文章で簡潔に説明せよ。

- |                          |                     |
|--------------------------|---------------------|
| (1) 内壁のボード張りにおける「胴縁」     | (2) 木造住宅における「ねこ土台」  |
| (3) 鉄筋コンクリート造における「かぶり厚さ」 | (4) パラペットにおける「永切目地」 |

3 次の間に答えよ。

- 図1は木造住宅の和小屋の小屋伏図である。図中のA～Eの部材の名称を答えよ。
- 図2は鉄骨鉄筋コンクリート造における、鉄骨の柱・梁の接合方式の例を示している。この接合方式にみられる工夫を説明せよ。
- 鉄骨造において、柱や梁で継手が必要な理由を説明せよ。
- コンクリートの外壁におけるタイルの「発付け工法」について特徴を説明せよ。
- サッシなどに用いられる「シーリング材」に求められる性能を答えよ。

著作権法等の配慮により割愛します。

図1

図2

建築都市文化専攻

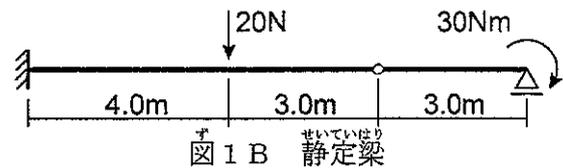
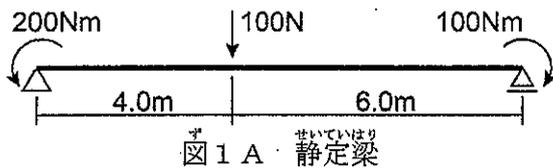
建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

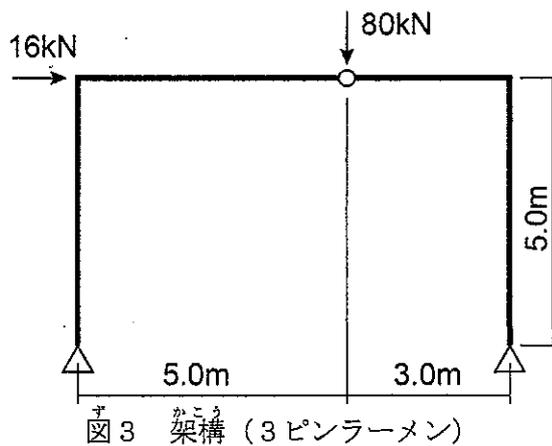
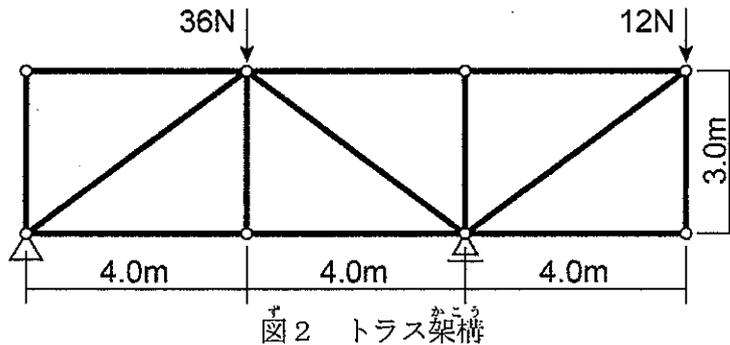
試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑦建築構造力学 ]

- 問1 図1 Aおよび図1 Bに示す梁について、曲げモーメント図、せん断力図を示せ。  
 支点反力も示せ。



- 問2 図2に示すトラス架構の軸力図を示せ。支点反力も示せ。  
 問3 図3に示す架構の曲げモーメント図、せん断力図および軸力図を示せ。  
 支点反力も示せ。



建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑧建築構造計画 ]

問1 図1～図3に示す梁について以下の問いに答えよ。いずれの部材も曲げ剛性は  $EI$  で一様な弾性部材であり、変形を求める際は曲げ変形のみ考慮すればよい。

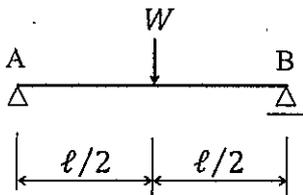


図1 中央集中荷重を受ける単純梁

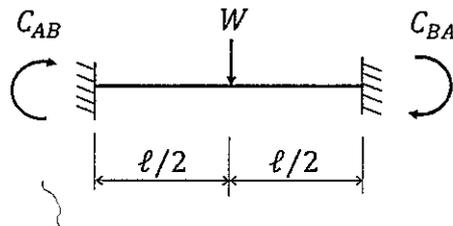


図2 中央集中荷重を受ける両端固定梁

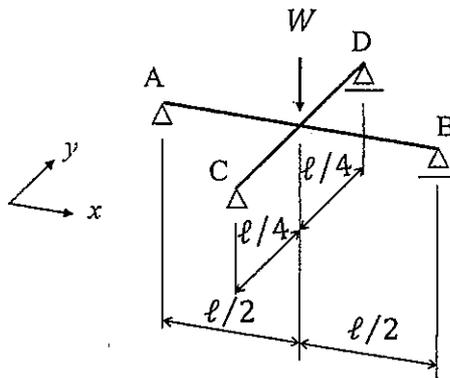


図3 直交梁で補強された単純梁

- (1) 図1について、曲げモーメント図およびせん断力図を示せ。
- (2) 図1について、集中荷重  $W$  の作用点におけるたわみ  $\delta_1$ 、A端およびB端における材端回転角  $\theta_A$  および  $\theta_B$  を求めよ。材端回転角の符号は時計回りを正とする。
- (3) 図2について、固定端モーメント  $C_{AB}$  および  $C_{BA}$  を求めよ。固定端モーメントの符号は時計回り回りを正とする。
- (4) 図2について、曲げモーメント図およびせん断力図を示せ。
- (5) 図3のように、図1の単純梁のスパン中央に  $y$  方向直交梁を剛接合して補強する。直交梁の長さは  $l/2$  であり、両端はピンローラー支持である。集中荷重  $W$  の作用点におけるたわみ  $\delta_3$  を求めよ。

2025年4月／2024年10月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語を、それぞれ50～100字程度で説明しなさい。

(1) 二方向避難

(2) 不燃領域率

(3) 応急仮設住宅

(4) 業務継続地区 (BCD: Business Continuity District)

2. 災害による被害の大きさは、ハザード、脆弱性、曝露量の3要素により決定されるとい  
う考え方がある。地震による被害を軽減するための「脆弱性を改善する対策」と「曝露量  
を減少する対策」について、それぞれ具体例を挙げて記しなさい。

2025年4月／2024年10月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

以下は、文学の受容研究に大いに影響を与えた前田愛による「空間のテキスト テキストの空間」  
(1982年)の一部である。これを読み、以下の問いに答えよ。

著作権法等の配慮により割愛します。

(前田愛『都市空間のなかの文学』(ちくま学芸文庫、1992年)、p.46よ

り)

小問1: 下線部(1)「このようにして生きられたテキストの「内空間」の集積が、最終的にある形態<sup>ゲンゲルト</sup>  
をもった空間的構造として把握される」とはどのような意味か、具体的な文学作品を事例に上げ  
ながら説明してください。

小問2: この文章は、絵画や彫刻の受容経験と比べながら、文学の受容経験について説明しよう  
とするテキストの一部である。では、同じように音楽の受容経験について語るならば、どのよう  
に語る事が可能だろうか? 具体的な作品名に言及しつつ、音楽の受容経験における時間と空間  
という契機について論じてください。その際、必ず(a), (b), (c), (d)の四つの言葉を用いること。

2025年4月／2024年10月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①芸術学・芸術批評B ]

問 以下の引用をふまえ、歴史（学）と文学（芸術）の関係を論じなさい。その際に具体的な作品を挙げながら「トロイの木馬」と「新しい形式」についてふれること。

著作権法等の配慮により割愛します。

（イヴァン・ジャブロンカ『歴史は現代文学である 社会科学のためのマニフェスト』真野倫平訳、名古屋大学出版会、2018、p. 1.）

2025年4月／2024年10月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑫思想・文化論A ]

以下の文章を読み、問いに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します。

(マーク・フィッシャー『資本主義リアリズム』  
セバスチャン・ブロイ／河南瑠莉訳、堀之内出版、2018年、8-10頁（一部改変）)

問い：60-70年代のディストピア映画や小説は、私たちの生きる資本主義社会に対置される別の社会のあり方を描くことが珍しくなかった。上記の文でマーク・フィッシャーが『トゥモロー・ワールド』を事例に示唆しているように、今や資本主義社会に対する代替物を想像することすら本当に不可能になっているのだろうか？ 2020年以降に公開された映像作品や小説を取り上げながら（具体的な作品名、作家名および公開年を明記すること）、論じなさい。

2025年4月／2024年10月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑬思想・文化論B ]

以下の文章は、スラヴォイ・ジジェクの『ラカンはどう読め！』からの抜粋である。これを読んで、以下の二つの問いに答えなさい。

- 1) 「自分の眼」と「おれの言葉」の違いを説明しながら、なぜ「知っている人は間違える」のかについて論じなさい。
- 2) あなたの研究領域における「自分の眼」と「おれの言葉」を例示しながら、研究領域における「象徴的虚構の効果」を具体的に論じなさい。

著作権法等の配慮により割愛します。

(スラヴォイ・ジジェク『ラカンはどう読め！』鈴木晶訳、紀伊國屋書店、2008年、63~64頁)

(解)

2025年4月/2024年10月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。  
「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。
2. 解答する問の番号を必ず記載すること。
3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。
4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2025年4月／2024年10月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2025年4月／2024年10月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2025年4月/2024年10月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名: ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2025年4月/2024年10月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名: ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2025年4月／2024年10月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2025年4月/2024年10月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名: ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(問)

2024年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程 前期	受験番号

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～14頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2024年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築芸術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい（各項目100字程度）。

1. 法隆寺東院夢殿  
ほうりゅうじとういんゆめどの
2. 犬山城天守  
いぬやまじょうてんしゅ
3. パルテノン神殿（アテネ）  
しんでん
4. サン・カルロ・アッレ・クアトロ・フォンターネ教会堂  
きょうかいどう
5. アール・デコ

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ②建築計画]

問 次の文中の空欄を適当な言葉で埋めなさい。

ただし、( ) は人名、[ ] は語句や数値、< > はいずれかを選択、により解答すること。

- (1) 事故など何らかの理由により消化管や尿管を損傷し、人工膀胱や人工肛門などを造設した人を [ a ] と言い、障害者手帳交付数から推算すると我が国には約 < b:  $2 \cdot 20 \cdot 200$  > 万人程度いると言われている。平成18年6月公布12月施行のバリアフリー法(高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律)に基づき制定された基本方針では、「多数の者が利用する便所について、[ a ] に対応した便所を当該便所が設けられている階ごとにく c: 一・二 > 以上設けること。」と定められている。令和2年改正の際にはバリアフリー法の基準適合義務の対象が拡充され、新たに< d: 公立小中学校・国立大学 > などが追加された。令和3年3月に策定・公表された高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準では、大型の電動車椅子使用者等が回転できるように、車椅子使用者用便所内の内接円の大きさが直径< e: 150cm以上・180cm以上 > 設けることと改正された。
- (2) 医療技術の高度化や看護単位の分化によって、我が国の病院建築における1ベッドあたりの延べ面積は年々< f: 増加傾向・減少傾向 > にあると言われている。一例として、産科においてひとつの病室で陣痛・分娩・回復の一連の変化に対応する方法を [ g ] (アルファベット3文字)方式と呼び、自宅に近い雰囲気でも母子共に安全に出産できるシステムとしてアメリカで生まれ、日本では聖路加国際病院をはじめとして採用する病院が増えつつある。また、手術直後の患者や重症患者に対して、絶え間ない観察看護と濃厚な治療を行う病室の看護単位を [ h ] (アルファベット3文字)と呼び、看護度別に看護単位をわけ [ i ] (アルファベット3文字)方式を全面採用していなくてもこの単位を採用する病院は多い。
- (3) ( j ) によって1917年に発表された「Une cité Industrielle」(邦題「工業都市」)は、人々が働く工場と生活の場である住居や生活施設が機能的に分離配置された都市を、コンクリートでつくられた人口3万5千人の近未来都市像として表現したものであった。1922年には、( k ) が人口300万人の現代都市を提案した。これは都市の中心部が工業ではなく [ l ] に置き換わることを想定したものであり、40万人収容可能な超高層建築群が中心部に計画され、オープンスペースを確保し歩車分離が徹底された提案だった。
- (4) 図1の住宅建築の設計者が誰か答えなさい。また、設計者により提案されたこの住宅ならではの住まい方・暮らし方の特徴を3つ述べなさい。

著作権法等の配慮により  
割愛します

図1

(出典：コンパクト建築設計資料集成、丸善、2000)

2024年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

問 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2) については、それぞれ3-5行程度、3)・4) については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

- 1) 東京計画1960
- 2) 田園住居地域
- 3) 都市計画マスタープランと立地適正化計画
- 4) 減歩と換地

2024年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

1. 次のことがらについて、簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。

(1) 放射冷却

(2) グリーン・インフラストラクチャー

(3) 建物間エネルギー融通

(4) コージェネレーション

(5) 1次エネルギーと2次エネルギー

2. 都市ヒートアイランド現象とはどういうものか、原因を含めて説明しなさい。

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤建築環境工学 ]

[1] 以下の空欄に当てはまる語句をA～Dから選べ。

- ① 放射熱が温熱快適性に与える影響は、気流速度の小さい屋内では気温と比べて（イ）。居室内の各面の温度が等しいとき、直立している人体が受け取る放射熱量は一般に（ロ）からの影響がより大きい。物体の発する放射熱量は物体表面の（ハ）に比例する。
- |              |         |            |
|--------------|---------|------------|
| A. イ 十分に小さい, | ロ 壁・窓,  | ハ 温度と気温との差 |
| B. イ 同程度である, | ロ 壁・窓,  | ハ 絶対温度の4乗  |
| C. イ 十分に小さい, | ロ 床・天井, | ハ 絶対温度の4乗  |
| D. イ 同程度である, | ロ 床・天井, | ハ 温度と気温との差 |
- ② 非住宅で広く採用される空冷マルチエアコンは換気を（イ）空調方式であり、その熱源機と室内機の間の熱搬送は（ロ）が担う。代表的な中央空調方式である単一ダクト定風量方式は室内冷暖房負荷の変動に応じて室への搬送熱量を変えることが（ハ）。
- |            |       |        |
|------------|-------|--------|
| A. イ 伴う,   | ロ 冷媒, | ハ できない |
| B. イ 伴う,   | ロ 空気, | ハ できる  |
| C. イ 伴わない, | ロ 冷媒, | ハ できる  |
| D. イ 伴わない, | ロ 空気, | ハ できない |

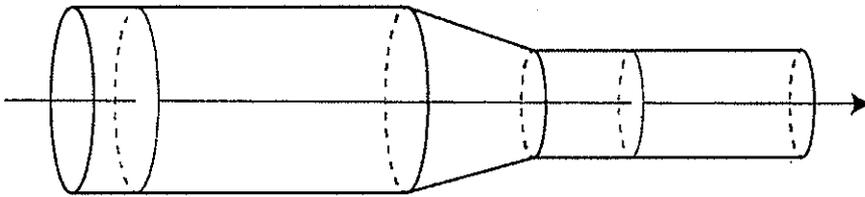
[2] 以下の空欄に当てはまる記述として最も不適当なものをA～Dから選べ。

- ① 直方体の部屋の3辺の寸法比が整数倍になると（ ）と呼ばれる音響障害が発生する。
- A. ブーミング B. ロングパスエコー C. デッドスポット D. フラッターエコー
- ② （ ）は光害とは言えない。
- A. 睡眠障害 B. 明順応 C. 家畜の成育不良 D. 歩行者へのグレア

（ 次頁へ続く ）

[3] 以下の問いに答えよ。③については計算過程を記すこと。

- ① 昼光照明について150字程度で概説せよ。
- ② 集合住宅の音環境計画において配慮すべき事項について150字程度で述べよ。
- ③ 設備配管について考える。下図のように内径が緩やかに変化している円形の水平管内を空気が定常的に流れている。断面2の流速 $v_2$ と静圧 $p_2$ を求めよ。ただし空気は理想流体とみなし、その密度は $1.293 \text{ kg/m}^3$ とする。答えは小数第1位まで示せ。



断面1

直径 30 cm, 流速 0.8 m/s

静圧 40 Pa

断面2

直径 20 cm, 流速  $v_2$  m/s

静圧  $p_2$  Pa

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥建築材料構法 ]

1から3の全ての問題を解答すること。

1 次の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- (1) エフロッセンス                      (2) 合わせガラス                      (3) ALC  
(4) 軽量形鋼                              (5) 集成材                              (6) 緑青

2 次の「」内の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの役割や特徴について、文章で簡潔に説明せよ。

- (1) コンクリートの「スランプ値」                      (2) 鉄骨造の「ベースプレート」  
(3) 階段の「ノンスリップ」                      (4) 組積造の「臥梁」

3 次の簡に答えよ。

- (1) 図1は鉄筋コンクリート造の柱梁を、図2は木造の壁を、図3は壁と床の取り合いを示している。図中のA～Cの部材・部位の名称を答えよ。  
(2) 図2のB（溝の部分）の役割を説明せよ。  
(3) 図3のCの部材の役割を説明せよ。

著作権法等の配慮により割愛します

図1

図2

図3

図の出典：内田祥哉編著、『建築構法』第五版、市ヶ谷出版社、2007年

建築都市文化専攻

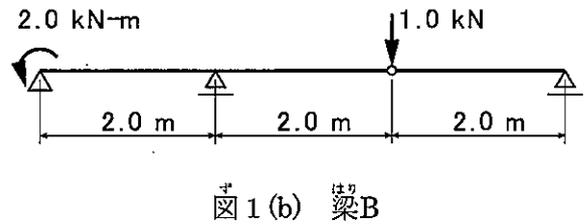
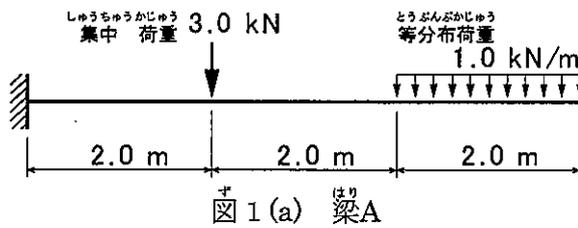
建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

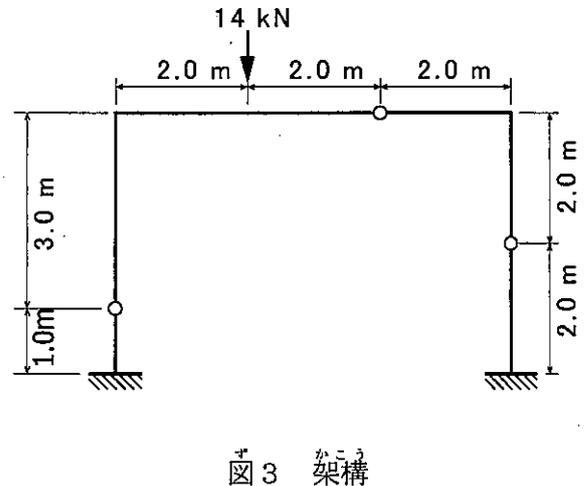
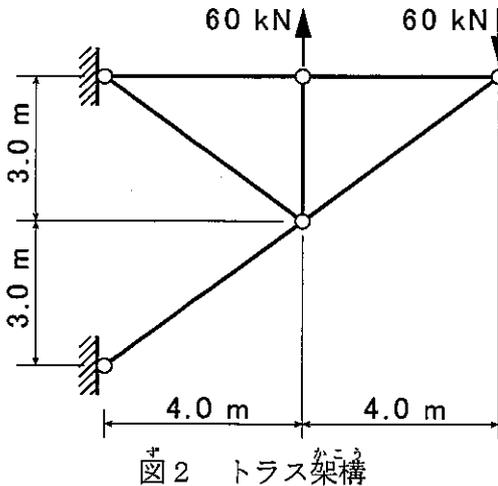
試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑦建築構造力学]

問1 下図に示す梁について、支点反力、せん断力図、曲げモーメント図をそれぞれ図示せよ。



問2 図2に示すトラス架構について、支点反力、各部材の軸力を全て図示せよ。



建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑧建築構造計画 ]

問 図1のように鉛直下向きに等分布荷重 $10\text{kN/m}$ が作用する梁について、以下の問に答えよ。  
 梁に用いる材料はヤング係数が $200000\text{N/mm}^2$ の弾性材料であり、梁の断面形状は図2に示す板厚 $10\text{mm}$ の長方形中空断面である。また、梁の軸方向変形およびせん断変形は無視できるものとする。

- (1) 図1に示す梁の曲げモーメント図を示せ。
- (2) 図1に示す梁について、曲げモーメントの絶対値が最大となる断面に作用する垂直応力度と $y$ 座標との関係を図示せよ。ただし、垂直応力度の符号は引張を正とする。
- (3) 図1に示す梁の自由端における鉛直変位を求めよ。鉛直変位は下向きを正とする。
- (4) 図3に示すように、図1に示す梁を斜材で補強した。斜材は梁に対して十分に剛強であり、斜材の軸方向変形は無視できるものとする。斜材に作用する軸力を求めよ。ただし、軸力の符号は引張を正とする。
- (5) 図3に示す梁について、曲げモーメントの絶対値が最大となる断面に作用する垂直応力度と $y$ 座標との関係を図示せよ。ただし、垂直応力度の符号は引張を正とする。

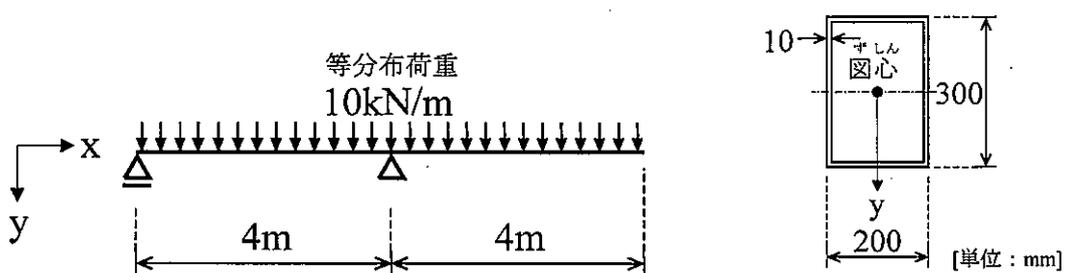


図1

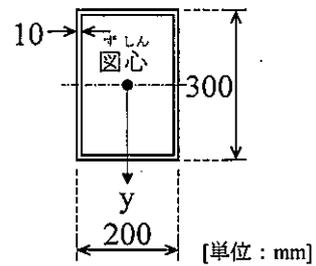


図2

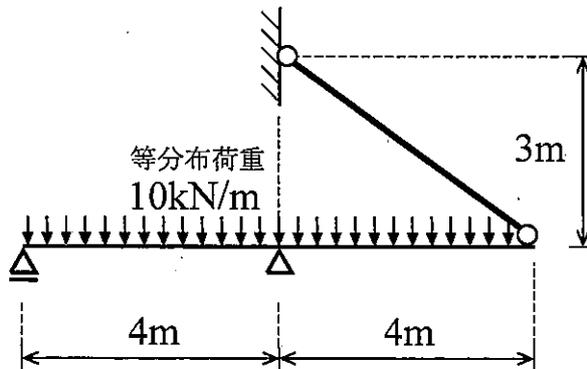


図3

2024年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語を、それぞれ50～100字程度で説明しなさい。

(1) 災害危険区域

(2) 防火地域

(3) BCP (Business Continuity Plan)

(4) 流域治水

2. 1923年9月に発生した関東大震災の被害の様相をふまえ、この災害が以降の建築・都市づくりに与えた影響（教訓）について記しなさい。

2024年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

以下の文章に出てくる「精神の受動性」（下線部）という表現の意味を、具体的な作品名（小説、映画、絵画など）を用いながら説明しなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

安田武『戦争体験 —— 一九七〇年への遺書』ちくま学芸文庫, 2021年（初版1963年）, p. 120-121.

2024年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①芸術学・芸術批評B ]

以下の文章を読み、問いに答えよ。

著作権法等の配慮により割愛します

(谷口文和「2.テクノロジー」 永富真梨ほか(編)

2023 『クリティカル・ワード ポピュラー音楽』 フィルムアート社：32-40。)

問い：ここでは、技術史あるいはメディア論における基本的な論点としての「テクノロジーの見方をめぐるねじれ」について説明しています。具体的な事例を取りあげ、その事例におけるこの「ねじれ」の意味、意義、良否などについて論じてください。ただし、具体例は音響再生産テクノロジーに関連していなくても構いません。

2024年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑫思想・文化論A ]

「水」を主題にした都市論を書きなさい。以下の言葉を参考にしてもよい（必須ではない）。

著作権法等の配慮により割愛します

\_\_\_\_\_ (ヘンリー・ソロー「ハックルベリー」、『ソロー博物誌』、山口晃訳、彩流社、2011年、242頁。[...]は中略を示す。以下、同様。)

著作権法等の配慮により割愛します

\_\_\_\_\_ (寺田寅彦「備忘録」[1927]、『寺田寅彦随筆集』第二巻、小宮豊隆編、岩波文庫、1947/1964年、133頁。)

著作権法等の配慮により割愛します

\_\_\_\_\_ (アレクサンドラ・ティン『ビギニングズ—ルイス・カーンの人と建築』、香山壽夫+小林克弘訳、丸善、1986年、117頁に引用。)

著作権法等の配慮により割愛します

\_\_\_\_\_ (ポール・ヴァレリー「海への眼差し」[1930]、『ヴァレリー・セレクション』、東宏治・松田浩則編訳、平凡社ライブラリー、2005年、下12頁。)

著作権法等の配慮により割愛します

\_\_\_\_\_ (武満徹「ひとはいかにして作曲家になるか」[1993]、『時の園丁』[1996]所収、『武満徹著作集3』、新潮社、2000年、303-304頁。)

2024年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑬思想・文化論B ]

次の文章を読んで、問に答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

（バーバラ・H.ローゼンワイン、リッカルド・クリスティアーニ著、『感情史とは何か』、伊東剛史、森田直子、小田原琳、館葉月訳、2021年、岩波書店、122～123頁より、一部改変して抜粋。）

問 フェアやシェーアの、感情と「実践された」身体のかえ方に依拠しながら、感情と身体の関係について、映画、絵画、ドラマ、アニメなど視覚芸術に表現された例を1つ挙げて論じなさい。

(解)

2024年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。  
「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。
2. 解答する問の番号を必ず記載すること。
3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。
4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2024年4月入学 (冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2024年4月入学 (冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2024年4月入学 (冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名 : ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2024年4月入学 (冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

# (問)

2024年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～14頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2024年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築芸術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい（各項目100字程度）。

1. 東大寺法華堂（正堂および礼堂）
2. 『匠明』
3. パンテオン（ローマ）
4. スキンチとペンデンティヴ
5. 新古典主義様式の建築の特徴

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名: ②建築計画]

次の(1)~(6)の問いに答えなさい。ただし、[ ]内は語句または数値、( )内は人名、< >内はいずれか一つを選択により解答すること。

(1)施設利用の変動を知ることは規模計画にとって重要である。例えば、一般に美術館では<a: 季節変動, 週変動>による影響が大きく、動物園では<b: 季節変動, 週変動>による影響が大きいことが知られている。いま、同程度の規模の2つのオフィスビルの朝のラッシュアワーにおける到着人数の時刻変動を調査し図に示したところ違いがみられた。図の(ア)(イ)のそれぞれが示すものとして最も適当な組み合わせは<c: (ア)が自社ビルで(イ)が貸ビル, (ア)が貸ビルで(イ)が自社ビル>である。

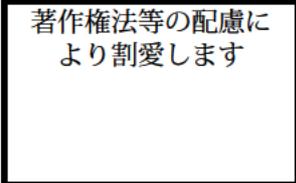


図1 到着人数の時刻変動 (出典:「建築計画教科書」彰国社)

(2)火災災害は非自然災害(人災)であり、身近な災害として避難計画への配慮が重要である。具体的には、二方向避難道における<d: 重複区間の, 2つの階段の>距離をできるだけ短くすることや、階段の有効幅よりも階段室扉の有効開口幅の寸法を<e: 大きく, 小さく>すること、あるいは、排煙口のある付室を設けるなどの安全区画の工夫が挙げられる。また、火災の進展過程には特徴がみられ、出火後に急激な温度上昇と一酸化炭素濃度上昇を伴う [ f ] とよばれる現象が起きるまでに適切に避難を完了できることが避難計画の目標となる。

(3) 私たちの身の回りの建築寸法の基準には、人間の身体寸法や動作寸法から導き出されたものも多い。たとえば、建築基準法ではバルコニーの手すり高さは幼児の転落防止を考慮し、[ g ] mm以上と定められている。また、階段の踏面をT、蹴上げをRとしたときに、<h: T+R, 2T+R, T+2R>が550mm以上650mm以下となるように「長寿社会対応住宅設計指針(平成13年に高齢者の居住の安定の確保に関する基本的な方針)に継承)で定められている。この<h>は人間が歩くときの [ i ] に相当する寸法でもあり、大きすぎても小さすぎても歩きにくい階段となる。

(4)コミュニティの単位空間の計画は、20世紀の大きな関心事であった。アメリカの都市計画研究者( j )は、1929年出版の著書において [ k ] とよばれるコミュニティ単位の提案を行った。同じ頃、クラレンス・クラインやヘンリー・ライらの建築家によってニュージャージー州に歩車分離の設計手法を用いた住宅地が建設された。こうした歩車分離の計画を、住宅地の地名をとって [ l ] システムと呼ばれる。これらの考え方は日本にも影響を与え、計画人口15万人の日本最初の大規模ニュータウンである [ m ] ニュータウンをはじめ、戦後の大規模ニュータウン開発に大きな影響を与えた。

(5)「玄関」という格式のものを連想しやすい。公家や武士の住宅においては、室町時代に主殿の道路側側面に車寄せが置かれ、将軍や家臣を接客する場としての意味が生まれた。その後、江戸時代には独立した屋根と、床上から一段低い板敷きの場である [ n ] を備えた玄関様式が登場した。しかし、一方で、農家住宅や下流武士の住まいにおいては自由な形式の玄関が生まれた。農家住宅や下流武士の住まいでは [ o ] とよばれる小区画の土間が置かれることがあるが、格式の玄関のような約束事はみられない。土間もともと実用的な出入口を兼ねていた為と考えられる。

(6)先進国を中心とした公共主導による住宅供給は、第一次世界大戦後起こったモダニズム運動の影響を受けヨーロッパを中心に広く展開した。一方で、途上国では [ p ] とよばれる都市部貧困層の過密居住地区の問題に直面しており、先進国のようなハイコストで大量供給型の住宅供給ではなく、低コストでコミュニティ開発に資する住宅供給の方法が模索された。[ q ] 方式はそうした方法の一つであり、行政は住民に対して土地コアハウスと最低限のサービス(水道等)のみ用意し、その他のサービスは住民自身が用意するセルフヘルプ型のハウジング手法である。

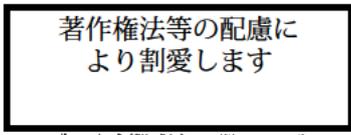


図2 集合住宅A(左)、B(右) (出典:「まもりやすい住空間」鹿島出版会)

(7)住戸数、住戸面積、階数が同じ2つの集合住宅(図2)があるとき、防犯環境設計の観点からどちらが有利か理由と併せて解説しなさい。なお、Aは中廊下型、Bは階段室型の集合住宅である(図中の矢印はアクセスの向き)。

2024年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

問 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2) については、それぞれ3-5行程度、3)・4) については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

1) エベネザー・ハワードの「田園都市」

2) TOD

3) 道路斜線制限と隣地斜線制限

4) 用途地域と特別用途地区

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

1. 次のことがらについて簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。
  - (1) 調整池（調節池）
  - (2) 建物間エネルギー融通
  - (3) 温度差熱エネルギー
  - (4) 成績係数（C.O.P.）
  - (5) 平均放射温度（MRT）
  
2. 都市ヒートアイランド現象について、その発生要因を全て挙げて説明しなさい。

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤建築環境工学 ]

[1] 以下の空欄に当てはまる語句をA～Dから選べ。

- ① 晴天時の横浜（北緯35度）において、南側・東西側の鉛直壁面および水平面に入射する日射量の日積算値を比べると、夏至では（イ）で最も大きく、（ロ）で最も小さい。また、冬至では（ハ）で最も大きい。

- A. イ 南壁面, ロ 東西壁面, ハ 水平面  
B. イ 南壁面, ロ 水平面, ハ 南壁面  
C. イ 水平面, ロ 南壁面, ハ 東西壁面  
D. イ 水平面, ロ 南壁面, ハ 南壁面

- ② 臭気や汚染物質の発生源が存在する室では、隣接室に空気が流出しないように気圧を（イ）保つために第（ロ）機械換気方式が採用される。一方、クリーンルームなどの高い清浄度が求められる室では第（ハ）機械換気方式が採用される。

- A. イ 低く, ロ 三種, ハ 二種  
B. イ 高く, ロ 三種, ハ 二種  
C. イ 低く, ロ 二種, ハ 三種  
D. イ 高く, ロ 二種, ハ 三種

[2] 以下の空欄に当てはまる記述として最も不適当なものをA～Dから選べ。

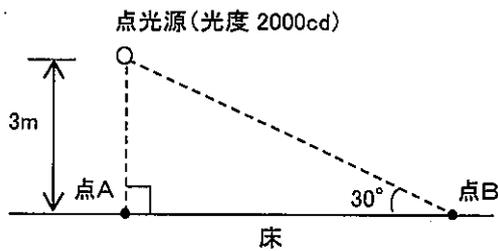
- ① コインシデンス効果は、（ ）である。  
A. 単層壁に垂直に音波が入射する際には生じない現象  
B. コインシデンス限界周波数において効果が最大となるが、材料の厚さが大きいほどその限界周波数は高くなるもの  
C. 質量則に従う単相壁の基本的な遮音性能とは異なる物理現象  
D. 単層壁の遮音特性で見られる現象であるが、二重壁においても認められるもの

- ② 標準比視感度は、（ ）。  
A. 光束の算出に用いられるが、その際、対象となる波長域は380～780 nmである  
B. 明所視のものが用いられ、波長555 nmで最大値となる  
C. 暗所視の比視感度と比べ、短波長側に最大値を持つ  
D. 単位時間に伝播する放射エネルギーである放射束（単位：W）から光束を算出する際に重みづけに用いられるものである

(次頁へ続く)

[3] 以下の問いに答えよ。①と②は100字程度で記述し、③については計算過程を記すこと。

- ① 温熱6要素を全て列挙せよ。更に、6要素全てを考慮した温熱快適性指標を1つ挙げて概説せよ。なお、指標の単位を示すこと。
- ② 冬型結露と夏型結露について概説せよ。更に、結露対策として有効な手段を夏型・冬型それぞれについて1つ以上挙げよ。対策手段は建築・機械設備・住まい方のいずれでもよいが、除湿機を挙げる場合は除湿方式の名称と動作原理を記述すること。
- ③ 下図に示すように床上3mの高さの位置に光度2000cdの点光源がある。床面の点Bにおける水平面照度は、点光源の直下に位置する点Aの水平面照度に対して何倍となるか答えよ。ただし、この点光源の配光特性は一様であり、水平面照度は壁面等の反射の影響を受けないものとする。



建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥建築材料構法 ]

1 から 3 の全ての問題を解答すること。

1 次の (1) ～ (6) の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- (1) 壁式構造 (2) モルタル (3) ワークビリティ  
(4) 形鋼 (5) グラスウール (6) 座屈

2 次の (1) ～ (4) の「」内の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの役割や特徴について、文章で簡潔に説明せよ。

- (1) 鉄骨造の柱脚における「ベースプレート」 (2) 組積造の「破れ目地」  
(3) 木造の壁における「散りじゃくり」 (4) 階段における「ノンスリップ」

3 次の (1) ～ (6) の間に答えよ。

- (1) 図1は木造住宅の和小屋を示している。図中のA～Gの部材の名称を答えよ。  
(2) 図2はプレストレストコンクリートにおける緊張材の端部に用いる器具の例であるが、この器具の名称を答えよ。  
(3) プレストレストコンクリートにおいて、図2の器具を用いる工法を答えよ。  
(4) 図3は金属板葺を説明しているが、Hが示す板を折り曲げて継ぐ方法の名称を答えよ。  
(5) 図3のHについて、施工で注意すべき点と、その理由を説明せよ。

著作権法等の配慮により割愛します

図1

図3

建築都市文化専攻

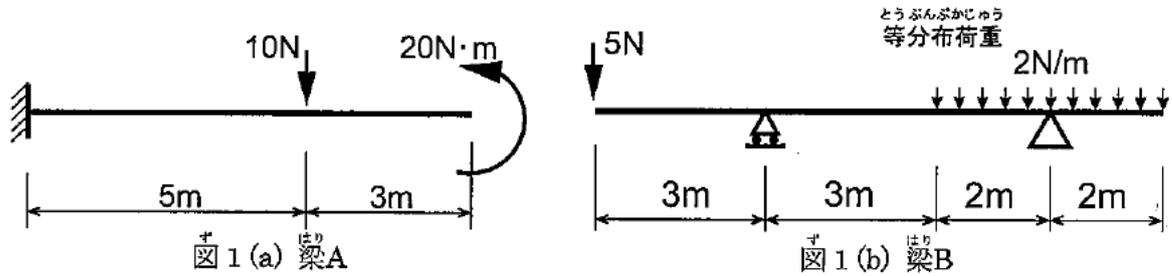
建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

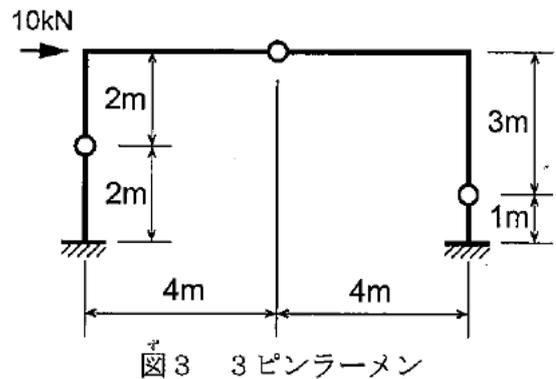
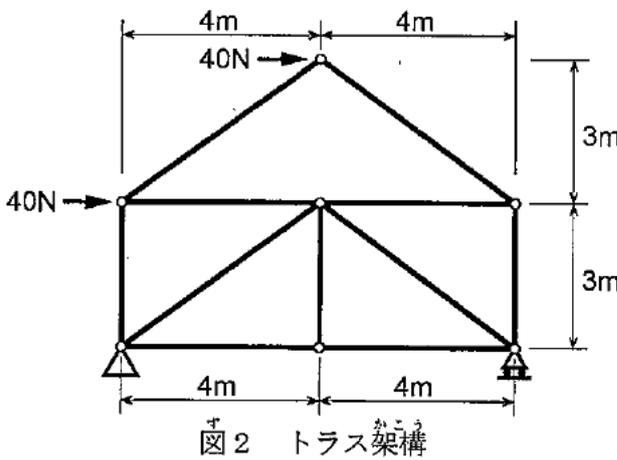
[分野名： ⑦建築構造力学]

問1 下図に示す梁について、支点反力、せん断力図、曲げモーメント図をそれぞれ示せ。



問2 図2に示すトラス架構の各部材の軸力を求めて図示せよ。

問3 図3に示す3ピンラーメンについて、支点反力、軸力図、せん断力図、曲げモーメント図をそれぞれ示せ。



建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑧建築構造計画]

問1 図1および図2の構造物は、いずれもヤング係数 $E=5\text{kN/mm}^2$ の弾性部材で構成されている。図3は部材断面の形状を示しており、破線矢印は材軸直交方向（図1および図2中の $y$ 方向）である。

- (1) 図1について軸力図を示せ。
- (2) 図1の部材断面に作用する垂直応力度の最大値と方向（引張・圧縮の別）を示せ。
- (3) 図1のB点における鉛直変位と方向（上向き・下向きの別）を示せ。
- (4) 図2について、部材DFには引張力 $20\text{kN}$ が作用している。このときの軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。
- (5) (4)について、部材DEの断面に作用する垂直応力度の最大値と方向（引張・圧縮の別）を示せ。

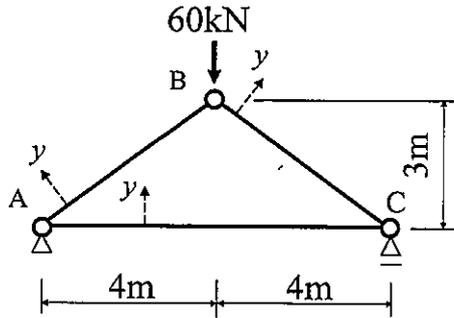


図1

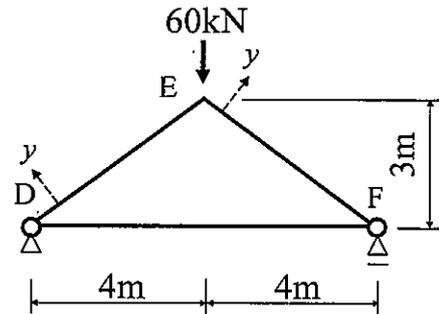
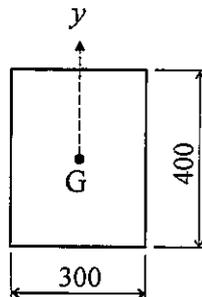
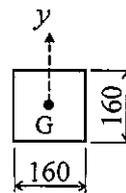


図2



AB, BC, DE, EF



AC

G : 図心

図3 部材の断面形状（単位：mm）

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語を、それぞれ50～100字程度で説明しなさい。

(1) 防火区画

(2) 地区防災計画

(3) 浸水被害防止区域

(4) グリーンインフラストラクチャー

2. リスクマネジメントにおけるリスク対策に「①回避」「②軽減」「③受容」「④転嫁」があるとされる。地震災害リスクを対象に、①～④の具体例をそれぞれ示しなさい。

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

以下の文章は、現代における宗教（信仰）と文化の関係性について、哲学者スラヴォイ・ジジェクが論じたものである。文章を読み、以下の問に答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

『ラカンはこちら読め！』鈴木晶

訳、紀伊國屋書店、2008年、59～60頁）

問 ジジェクが示す「文化」の定義について、あなた自身の見解（賛成でも反対でもかまわない）を自身の専攻領域とつなげて述べなさい。その際、（本文では触れられていないが）芸術と「文化」の関係性（芸術は文化の一部なのか？、外なのか？、etc.）についても論じなさい。

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①芸術学・芸術批評B ]

以下の文章を参考に、作品が捉えた表情について自分で具体例を挙げながら論じなさい。  
(作品の分野は絵画に限定しません。また、表情は人を含む生きものの表情に限定しません。)

著作権法等の配慮により割愛します

(河本英夫『ダ・ヴィンチ・システム 来たるべき自然知能のメチエ』、  
学芸みらい社、2022年、198-199頁。[文中の「…」は引用者による中略を示す。])

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑫思想・文化論A ]

以下の文章を読み、問いに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

ジョナサン・クレリー『24/7 眠らない社会』岡田温司監訳/石谷治寛訳、  
NTT 出版, 2015, p. 44-45.

問1：著者の言う「きわめてまぶしい光や一面雪景色」状態は何を指しているか、自分の言葉で説明しなさい。

問2：著者の主張とは賛成か反対か、具体的な事例を用いながら論じなさい。

2024年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑬思想・文化論B ]

以下は、1980年代に「環境音楽」を日本で初めて商業的にリリースした音楽家、吉村弘が、1990年刊行の自著の序文に書いた文章である。

これを読み、以下の問いに答えよ。

著作権法等の配慮により割愛します

(吉村弘『都市

の音』(春秋社、1990年)より：下線は引用者)

ちなみに、ニューヨークのタイムズ・スクウェアの歩道に電子音を設置したマックス・ニューハウスによるサウンド・インスタレーション作品《タイムズ・スクウェア》(1977-1992、2002-)や、マリー・シェーファーの「サウンドスケープ」の思想が日本で知られるようになったのは、1980年代前半である。

問い1：下線(1)について。

「都市と環境と音楽（あるいは音）というつながりが“文化の現在”を照らしだすもつとも現代的なテーマである」のはなぜか。想定できる回答を述べよ。

問い2：下線(2)について。「都市の多様な表情」とは例えばどのようなものか。具体的な事例を挙げて説明せよ。

板書内容 (科目名・問題番号・問題訂正、補足説明事項)

科目名 : 学科試験 ② 建築計画

問題番号 : \_\_\_\_\_

-----以下内容-----

本文 1行目

設: 次の(1)~(6)の問いに答えなさい。

正: 次の(1)~(7)の問いに答えなさい。

板書内容 (科目名・問題番号・問題訂正、補足説明事項)

科目名 : 学科試験Ⅰ・⑥ 建築材料・構法

問題番号 : 3.

-----以下内容-----

設 : 3. 次の(1)~(6)の問に答えよ

正 : 3. 次の(1)~(5)の問に答えよ。

(解)

2024年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程 前期	受験番号

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。  
「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。
2. 解答する問の番号を必ず記載すること。
3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。
4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2024年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

(解)

2024年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

(解)

2024年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

# (問)

2023年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。分野①～④は各分野の各問につき1枚、分野⑤～⑧は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～13頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2023年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築芸術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい（各項目100字程度）。

1. <sup>ほうりゅうじこんどう</sup>法隆寺金堂
2. <sup>ひめじじょうてんしゅ</sup>姫路城天守
3. <sup>とうきょうえきえきしゃ</sup>東京駅駅舎（<sup>じゅうようぶんかざい</sup>重要文化財 <sup>とうきょうえきまるのうちほんおく</sup>東京駅丸ノ内本屋）
4. <sup>ようしき</sup>ロマネスク様式の<sup>きょうかいどう</sup>教会堂の<sup>けんちくてきとくちょう</sup>建築的特徴
5. <sup>けんちくしょ</sup>ウィトルウィウスの建築書

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名: ②建築計画]

問 次の文中の空欄を適当な言葉で埋めなさい。

ただし、( )は人名、[ ]は語句や数値、< >はいずれかを選択、により解答すること。

(1)ウィーンに生まれた建築家( a )は、芸術はただ[ b ]のみによって支配されるという考え方に基づく「[b]様式」を提示し、従来の装飾を重視する建築様式を批判し、機能主義・合理主義の設計理論の先駆者の一人となった。代表的な作品に「ウィーン郵便貯金局」がある。

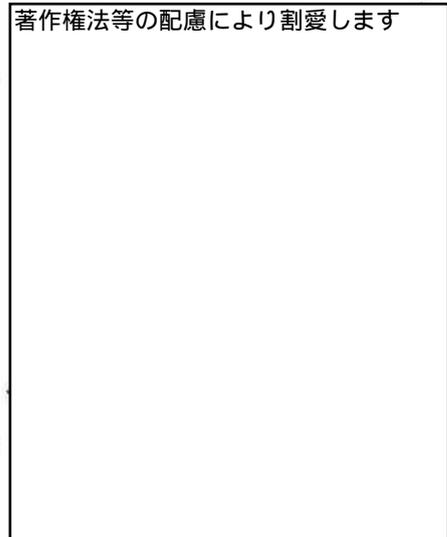
(2)建築計画における調査は我が国において西欧の影響を受けながら独自の発展を遂げてきた。たとえば、( c )による考現学は、関東大震災後の復興過程を丹念に記録し、従来の考古学が対象としていなかった同時代の生活・風俗・民家を観察し記録することを目的としていた。その後、大戦中から戦後にかけての( d )による庶民住宅の住み方調査、そのデータをもとに提唱された[ e ]論は標準平面によって当時の住宅問題解決を目指した取り組みでもあった。

(3)乳幼児期は、一生のうちで最も成長のめざましい時期であり、発達段階にふさわしい生活や活動を体験することのできる環境が必要である。たとえば児童福祉法を根拠法として[ f ]省の所管施設として知られる[ g ]は乳児(1歳未満)から未就学児までを対象とされ「日々保護者の委託を受けて、[ h ]に欠ける乳児または幼児を[h]する」(児童福祉法第三十九条)ことが目的の施設である。少子化の進行や育児サービスの多様化などの理由から、学校教育法を根拠法とした[ i ]省の所管学校である[ j ]との一元化の動きも見られる。一元化された施設では、<k: [g]児が[i]児 / [j]児が[g]児 >の迎えをするなどの光景が見られる。

(4)1980年代に入ると、集合住宅のデザインに新しいコミュニティモデルを志向する提案が見られるようになった。入居希望者が集まり建設協同組合をつくり、この組合が土地取得から設計者や建設業者の手配に至るまで自ら行う集合住宅づくりのことを[ l ]ハウジングと呼ぶ。事例として1985年に京都洛西ニュータウンに竣工した[ m ]などが知られる。建設プロセスの共有ではなく、生活を一部共有することで助け合いを図り commonspace を豊かにしようとする取り組みは[ n ]ハウジングと呼ばれ、事例としてかんかん森などが知られる。いずれも、血縁家族だけに閉じるのではなく、血縁ではない親しい人たちの暮らしの可能性を広げるものである。

(5)住宅建設に関する総合的な計画策定と適切な実施を目的として1966年に[ o ]法が施行され、5年毎の建設目標が量的に定められたが、第8期(2001~2005年)をもって廃止された。かわりに、[ p ]法が2006年に施行され、住宅の長寿命化や中古住宅の流通促進、あるいは、高齢化対応といった成熟社会にふさわしい計画へと転換した。[p]計画(全国計画)は、[p]法に基づき国が[ q ]年間を計画期間として、質的目標と基本的な施策を定めたものである。

(6)図の建築(増改築前)の設計者が誰か答えなさい。また、建築の用途と造形の関係について100字程度で述べなさい。



図(出典:「コンパクト建築設計資料集」丸善)

2023年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

問 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2) については、それぞれ3-5行程度、3)・4) については、対となる用語の共通点と相違点ができるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

- 1) CIAM の アテネ憲章
- 2) 市街地再開発事業
- 3) 総合設計 と 特定街区
- 4) 景観計画 と 景観条例

2023年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

1. 次のことがらについて簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。
  - (1) そうごうちすいたいさくじぎょう 総合治水対策事業
  - (2) かいりくふう 海陸風
  - (3) コージェネレーション
  - (4) せんねつ けんねつ 潜熱と顕熱
  - (5) じ 1次エネルギーと じ 2次エネルギー
  
2. こうみつど しがいち どうにゆう 高密度な市街地に導入される ちいきれいだんぼう こうか 地域冷暖房の効果について すべ あ 全て挙げなさい。

2023年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤建築環境工学 ]

[1] 以下の建築環境工学に関わる用語の意味について50字程度で述べよ。

- ① 明視性
- ② 演色評価数
- ③ フラッターエコー
- ④ シックハウス症候群
- ⑤ SET\*

[2] 以下の問いに答えよ。

- ① 建物の省エネルギー化と自然換気の関係性について思うところを述べよ。ただし、文章は全体で200字程度とする。
- ② 建物の省エネルギー化と建築化照明の関係性について思うところを述べよ。ただし、文章は全体で200字程度とする。

2023年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥建築材料構法 ]

1 から 4 の全ての問題を解答すること。

1 次の (1) ~ (6) の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- (1) 中桂花 (2) 木取り (3) コールドジョイント  
(4) フラッシュオーバー (5) ALC (6) グラスウール

2 次の (1) と (2) に示す 3 つの部位・部材について、それぞれ図 1 のような立体的な図をひとつ描きなさい。図中には部位・部材の名称を記入すること。

- (1) 通し柱、管柱、間柱 (2) ウェブ、フランジ、スチフナ

3 次の (1) ~ (4) の部材について、その役割や特徴を文章で簡潔に説明せよ。

- (1) ダイアフラム (2) 算隠  
(3) フーチング (4) 幅木

4 次の (1) と (2) の簡に替えよ。

- (1) 図 1 は鉄筋コンクリート造の屋根（歩行用）を、図 2 は鋼製下地の天井を示している。図中の A~E の部位・部材の名称を、F に用いられる代表的な建材の名称を答えよ。  
(2) 図 1 の B, C と図 2 の D について、その役割を文章で簡潔に説明せよ。

著作権法等の配慮により割愛します

図 1

図 2

[ 出典：内田祥哉編著、『建築構法』第 5 版、市ヶ谷出版社、2007 年 ]

2023年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑦建築構造力学]

問1 下図に示す梁について、支点反力、せん断力図、および曲げモーメント図をそれぞれ示せ。

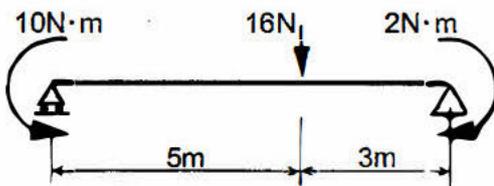


図1(a) 梁A

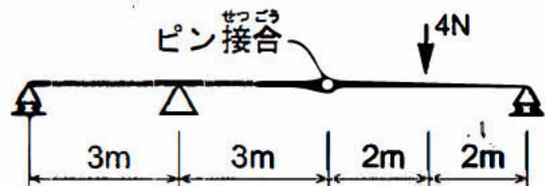


図1(b) 梁B

問2 図2に示すトラス架構の各部材の軸力を求めて図示せよ。

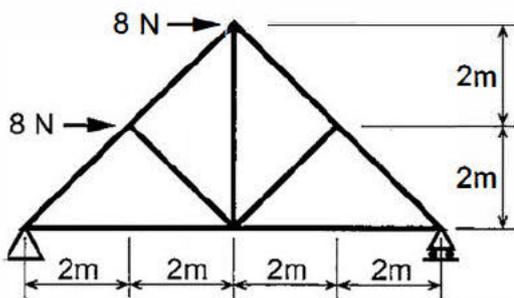


図2 トラス架構

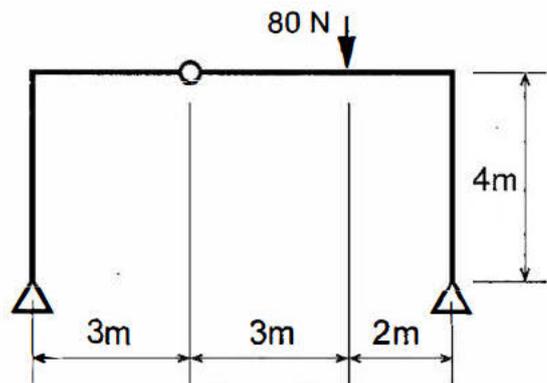


図3 架構

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑧建築構造計画]

問1 図1のように点Cに鉛直下向きの外力 $P$ が作用する構造物について、以下の問に答えよ。ここで、各部材の曲げ剛性は $EI$ とし、構造物には微小な曲げ変形のみが生じるものとする。

- (1) 点Cにおける水平変位 $\delta_h$ を求めよ。水平変位は右向きを正とする。
- (2) 点Cにおける鉛直変位 $\delta_v$ を求めよ。鉛直変位は下向きを正とする。
- (3) 部材AB または部材BC のいずれかの曲げ剛性を $\alpha$ 倍 ( $\alpha > 1$ とする) して補強し、補強した構造物の点Cにおける鉛直変位 $\delta_{v\alpha}$ を問1(2)で得られた補強前の鉛直変位 $\delta_v$ の90%に低減(すなわち、 $\delta_{v\alpha} = 0.9\delta_v$ ) させることを考える。このときの $\alpha$ の最小値を求めよ。

問2 図2のように点Cに鉛直下向きの外力 $P$ が作用する構造物について、以下の問に答えよ。ここで、各部材の曲げ剛性は $EI$ 、 $\beta > 0$ とし、構造物には微小な曲げ変形のみが生じるものとする。

- (1) 点Dの鉛直反力 $R_D$ を求めよ。ただし、鉛直反力は下向きを正とする。
- (2) 点Cの鉛直変位が問1(2)における点Cの鉛直変位の1/2となるときの $\beta$ の値を求めよ。

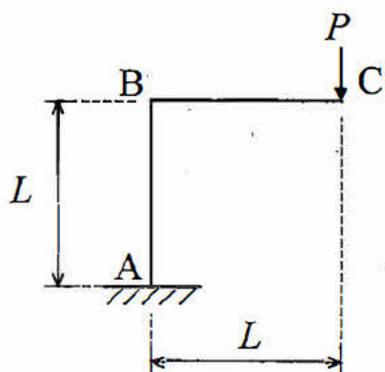


図1

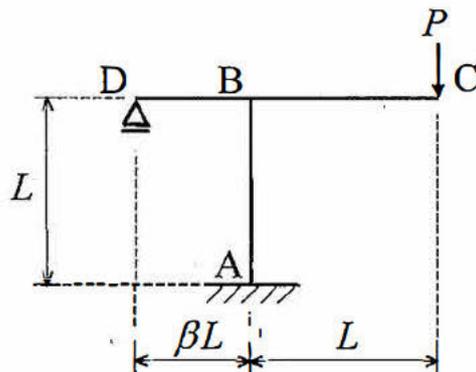


図2

2023年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語を、それぞれ50～100字程度で説明しなさい。

- (1) 延焼遮断帯
- (2) 地区防災計画
- (3) 耐震改修促進計画
- (4) BCM (Business Continuity Management)

2. 都市・地域でのグリーンインフラ整備により期待される防災・減災効果を記しなさい。

2023年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

以下の文章は、作者の固有名（「漱石」、「セザンヌ」、「バッハ」等々）について、哲学者の柄谷行人が論じたものである。本文を読み、以下の問いに答えなさい（注：本文では「文学作品」に絞られているが、広義の芸術作品に適用できるものとし、楽曲や美術作品等についても、「テキスト」とみなす）。

問：あなたが研究的関心を持つ「固有名で名指さなければならない」作家を挙げ、その作家の「類（集合）のなかに回収しえない、『単独的』な何か」を、論述しなさい（その際、「何か」がなぜ「類（集合）」に「還元」されないのかについて、特に注意を払うこと）。

著作権法等の配慮により割愛します

（柄谷行人、「個体の地位」、『ヒューモアとしての唯物論』講談社学術文庫、26~27頁）

2023年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①芸術学・芸術批評B ]

次の文章を読み、問いに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

(カレン・ロス、バージニア・ナイチンゲール『メディアオーディエンスとは何か』、児島和人・高橋利枝・阿部潔訳、2007年、新曜社、pp.193-195. より一部改編して抜粋)。

問：オーディエンス研究の諸方法と諸アプローチの再概念化にあたり、新しいオーディエンスを研究するために、どのような新しいアプローチと手法が可能だと思うか。具体的な根拠や事例を挙げて、論じなさい。

2023年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ⑫思想・文化論A ]

以下の文章を読んだうえで、メディアが媒介する音楽経験の複数の在り方について記述し、比較分析せよ。その際、必ず「透明化」という言葉を用いること。

著作権法等の配慮により割愛します

(渡辺裕『サウンドとメ

ディアの文化資源学：境界線上の音楽』（春秋社、2013年）、pp.55-56)

2023年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑬思想・文化論B ]

以下の文章を読んで下の問いに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

ジョルジュ・ディディ＝ユベルマン『歴史の眼1——イメージが位置をとるとき』宮下志朗・伊藤博明訳，ありな書房，2016，p.33-34 より抜粋、一部改変。

問：ジョルジュ・ディディ＝ユベルマンの言う「イメージを読む、つまり、それらを分析し、分解し、再び組み立て、解釈」することは何を指しているか、具体的な事例を踏まえながら著者とは別の表現で説明しなさい。

(解)

2023年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程  前期	受験番号

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。  
「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。
2. 解答する問の番号を必ず記載すること。
3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。
4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2023年4月入学 (冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B

問 [            ]

(解)

2023年4月入学 (冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B

問 [            ]

(解)

2023年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B

問 [            ]

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程 前期	受験番号

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～14頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ①建築史・建築芸術]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい（各項目100字程度）。

1. 当麻寺曼荼羅堂（本堂）
2. 慈照寺東求堂
3. 擬洋風建築
4. ハギア・ソフィア（イスタンブル）
5. シュレーダー邸

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ②建築計画]

次の文章中のa～nに、適当な語句を入れなさい。

ただし（ ）内は語句、[ ]内は人名、< >内はいずれかを選択、により回答すること。

(1) 現存する最古の建築体系書は、紀元前1世紀ごろの古代ローマの建築家[ a ]による『建築十書』である。第一書には、建築家の素養として用・強・美の3つを理解していることが挙げられ、これらの調和を兼ね備えていることが建築の価値にも繋がることを示されている。わが国でも、建築技術の伝統を伝えてきた書物として、代々の大工世襲で受け継がれてきた技術書である( b )があり、1608年につくられた匠明はもともと完備した( b )として知られる。

(2) 人間どうしの距離は、知人どうしか他人どうしか、あるいは会話、挨拶をするなどお互いの人間関係やコミュニケーションなどの目的により調節される。[ c ]は『かくれた次元』(“The Hidden Dimension”)の中で、人間はコミュニケーションの種類に応じて、人間どうしの距離を( d )・個体・社会・公衆の4段階に分け、調節していることを示した。また、距離だけではとらえきれない人間集合と空間との対応のあらわれとしてお互いの体の向け方がある。< e : ソシオペタル ・ ソシオフーガル >は、複数の人間が集まったときに、異なる方向に身体を向けて他人どうしでいようとするような位置関係をいう。

(3) 2006年の介護保険制度改正では、予防介護に重点が置かれ、新たに地域密着型サービスが創設された。なかでも( f )は、「( g )」を中心に「訪問」と「宿泊」を組み合わせたサービスとして< h : 軽度 ・ 中重度 >の要介護期にも在宅生活が継続できることを目指したものである。このように、改正によって介護が必要になっても在宅生活が継続できることや予防介護を中心とした考えへの転換が図られた。たとえば、高齢者や身体障害者の利用に配慮した安全な住宅の計画において、階段に手すりを設けるに当たり、両側に手すりを設ける余裕がない場合には、< i : 昇る ・ 降りる >時の利き手側に手すりを設けるべきである。

(4) 屋根形状・勾配・構法・材料などは地域性を反映する要素である。たとえば( j )屋根は草葺きの原型である。これは四方に屋根を葺きおろす構法とも関係が深い。また、( k )屋根は板葺きの原型である。兜屋根は( j )屋根などの妻側を切り上げた形状であり、二階の換気・採光を計る必要のある( l )農家に見られる。人の往来のある街道に近い農村など、貨幣経済が浸透した地方でよくみられる屋根形状である。

(5) アメリカの建築家[ m ]は、人工的な都市がツリー構造を成しているのに対して自然発生的都市は( n )構造を成していることを発見し、『都市はツリーではない』(“A CITY IS NOT A TREE”)においてゾーニングによる計画都市の限界を指摘した。

(6) 右図の建築について以下の設問に答えなさい。

(②は各100字程度とし、適宜補足図を用いること)

① 設計者が誰か答えなさい。

② 環境配慮上の特徴を2つ以上述べなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

2023年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

問 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2) については、それぞれ3-5行程度、3)・4) については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

1) ジェイン・ジェイコブス

2) B I D

3) 地区計画 と 建築協定

4) D I D と 市街化区域

2023年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

1. 次のことがらについて 100字程度で簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。
  - (1) 広域循環中水道システム
  - (2) 雨水流出係数
  - (3) ヒートアイランド現象
  - (4) WBGT (Wet Bulb Globe Temperature)
  - (5) 未利用エネルギー
  
2. 講義室の冷房機器の選定について考える。
  - (1) 講義室の夏期ピーク冷房負荷原単位は  $500 \text{ (kJ/m}^2 \text{ h)}$  である。講義室の床面積が  $300 \text{ (m}^2 \text{)}$  であるとき、夏期ピーク時の冷房負荷  $\text{(kJ/h)}$  を求めなさい。
  - (2) 空冷ヒートポンプエアコンを設置する。この空冷ヒートポンプエアコンは、夏期ピーク時、外気温度が  $32^\circ\text{C}$  のとき成績係数 (COP) が  $3.0$  である。このとき、夏期ピーク時の空冷ヒートポンプエアコンで消費される電力量  $\text{(kJ/h)}$  を求めなさい。
  - (3) 電力の受電端効率は  $40\%$  である。このとき、(2) で消費される電力量の 1 次エネルギー投入量  $\text{(kJ/h)}$  を求めなさい。
  - (4) 夏期ピーク時に空冷ヒートポンプエアコンの室外機から排出される熱量  $\text{(kJ/h)}$  を求めなさい。

2023年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤建築環境工学]

[1] 以下の空欄に当てはまる記述のうち①・②は最も不適当なものを、③・④は最も適当なものをA～Dから選べ。

- ① 直達日射量は ( )。
- A. 全日射量から天空日射量を引いた値である。  
B. 太陽放射のうち短波長放射にあたるもので、天空日射量も波長域は同様である。  
C. 太陽高度や受照面の角度などの影響を受けるが、大気中の水蒸気や塵の影響は受けない。  
D. 地球の大気圏外に到達した日射量のうち、大気を直進し、平行光線として地表に到達した成分。
- ② 換気回数2回/hは ( )。
- A. 1時間あたりに、ある室の容積の2倍の空気が入れ替わる回数を指す。  
B. 対象となる室に対して1時間あたり2回の窓開けをすることを指す。  
C. 建築基準法で備えるべき24時間換気システムの換気能力の約4倍の換気量をもたらす。  
D. 使用頻度の高いトイレの必要換気量の目安よりも少ない換気量をもたらす。
- ③ 水平な机上の受照面から1.0mの高さの位置にある点光源を3.0mの高さに移動したとき、受照面の照度は ( ) 倍になる。
- A. 1/9      B. 1/3      C. 3      D. 6
- ④ 光束法によれば、設計時の所要照度750lxの床面積100m<sup>2</sup>のある室に対して、ランプ1灯当たりの光束が2000lm、照明率0.5、保守率0.75のとき、必要なランプ灯数は ( ) である。
- A. 25灯      B. 50灯      C. 75灯      D. 100灯

[2] 以下の問いに答えよ。

- ① 熱環境に関わる以下の用語についてそれぞれ100字以内で概説せよ。単位がある指標の場合は単位も示すこと。
- A. 暖房デグリーデー      B. ダイレクトヒートゲイン      C. 日射取得係数
- ② 主に大学生のためのレクチャーやグループワークで使用される室の音響計画において、適切な残響時間が確保されるよう吸音材の設置を検討することになるが、この際にどのような吸音機構の吸音材を用いることが妥当か。理由を添えて300字以内で説明せよ。なお、説明にあたり必要な前提条件は自らで設定して構わない。

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ⑥建築材料構法]

1 から 3 の全ての問題を解答すること。

1 次の (1) ~ (6) の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- (1) 積載荷重 (2) クリープ (3) 燃えしろ設計  
(4) 合わせガラス (5) 粗骨材 (6) エフロレッセンス

2 次の (1) ~ (4) の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの役割や特徴について、文章で簡潔に説明せよ。

- (1) かぶり厚さ (2) スチフナ  
(3) 長押 (4) 蹴込み

3 次の (1) ~ (6) の簡に替えよ。

- (1) 図1は鉄骨造の床を、図2は木造住宅の一階の床組を、図3は木製下地の天井を示している。図中のA~Fの部材の名称を替えよ。  
(2) 図1のAについて、この板を床材に用いる利点を説明せよ。  
(3) 図2のような構造的な仕組みを示す図を何と呼ぶか替えよ。  
(4) 図3のFは梁の間に架け渡されているが、天井の下地にFを用いる利点を説明せよ。  
(5) 床板で用いる「縁甲板」と「フローリングボード」の違いを説明せよ。  
(6) 木造住宅における「建前」とはどのような作業か、説明せよ。

著作権法等の配慮により割愛します

2023年4月入学（夏期募集）  
 横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

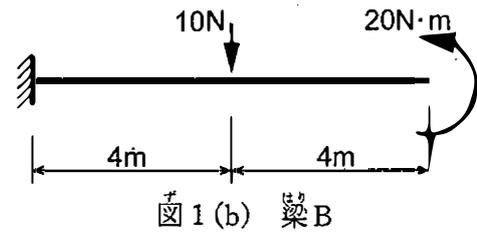
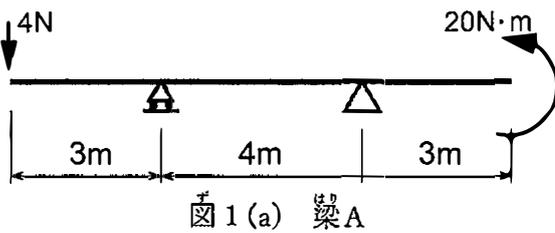
建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

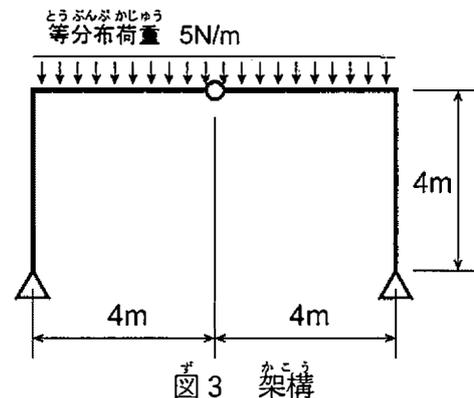
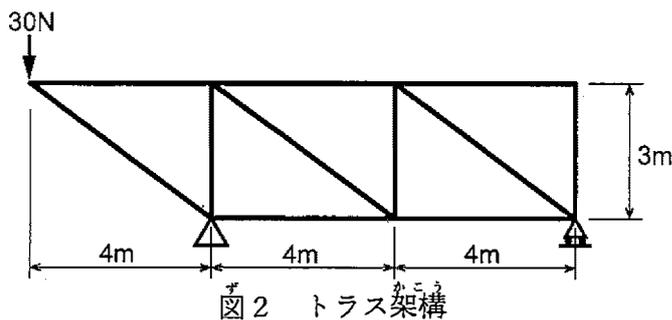
[分野名： ⑦建築構造力学]

問1 下図に示す梁について、支点反力、せん断力図、および曲げモーメント図をそれぞれ示せ。



問2 図2に示すトラス架構の各部材の軸力を求めて図示せよ。

問3 図3に示す架構について、軸力図、せん断力図、および曲げモーメント図をそれぞれ示せ。



建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑧建築構造計画]

問1 下図のように単位長さあたり  $w$  の等分布荷重を受ける梁について、以下の問に解答せよ。支点における鉛直反力の符号は上向きを正とする。図中の数値  $\alpha$ 、 $\beta$  の範囲は、各々  $0 < \alpha < 1$ 、 $0 < \beta < 1$  とする。

- (1) 図1について、A点及びB点における鉛直反力を求めよ。
- (2) 図1について、 $\alpha = 3/4$  のときの曲げモーメント図、せん断力図を示せ。
- (3) 図2のように、梁ACが梁DFに支持されており、B点はF点の直上に位置している。A点において梁ACに作用する鉛直反力と、D点において梁DFに作用する鉛直反力が、いずれも上向きになるための  $\beta$  の範囲を求めよ。
- (4) 図2におけるD点の鉛直反力が0になるとき、 $\beta$  の値、曲げモーメント図、せん断力図を示せ。曲げモーメント図、せん断力図を描くときは、梁ACと梁DFを分けて図示してよい。

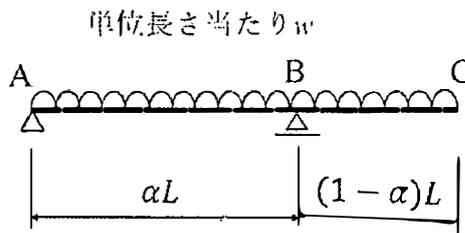


図1

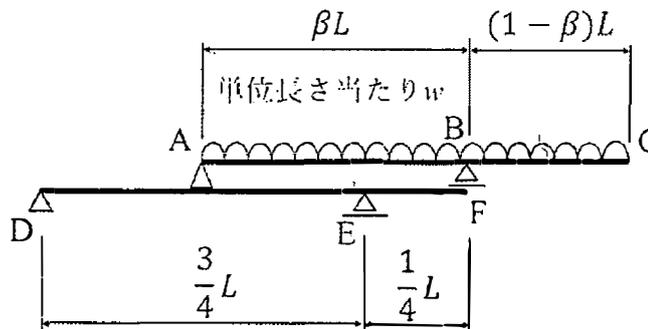


図2

2023年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語を、それぞれ50～100字程度で説明しなさい。

(1) 気候変動適応策

(2) 災害レッドゾーン

(3) 不燃領域率

(4) 予備電源

2. 1923年9月に発生した関東大震災の特徴（被害の様相や復旧・復興の過程など）をふ

まえ、この災害が以降の建築・都市づくりに与えた影響（教訓）について記しなさい。

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験Ⅰ

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

以下は哲学者ヴァンシアーヌ・デプレが鳥の「テリトリー」について論じた文章の一部である。  
読んだ上で、下の問いに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

(出典：ヴァンシアーヌ・デプレ「わたしたちのナラティヴをテリトリーから放つ、鳥たちとともに」森元庸介訳、鶴飼哲編著『動物のまなざしのもとで——種と文化の境界を問い直す』勁草書房、2022年、282-283頁。強調原文。一部省略)

問い：

ここで言われる「アプロプリエーション」の概念を用い、人間の芸術表現について、具体的な事例を1つないし複数挙げて論じなさい。取り上げる事例については、正確な名称、制作者、制作年代を明記すること。

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①芸術学・芸術批評B ]

以下は、松本清張が1960年から1961年にかけて読売新聞で連載した『砂の器』（1961年）において、作曲家和賀英良の演奏会について評論家の関川重雄が書いた（という設定の）評論文の一部である。これを読み、以下の問いに答えよ。

著作権法等の配慮により割愛します

(松本清張『砂の器』（新潮文庫、1973年）上巻 451-452 ページより)

小問1：下線部(1)について。「ミュージック・コンクレート」とは何か。固有名詞に言及しつつ簡潔に説明せよ。

小問2：下線部(2)(3)(4)について。これは、1950年代に現代音楽において「トータル・セリエリズム」(3)が「電子音楽」(2)へと発展する中で「演奏家不要論」(4)に言及するようになった、という歴史的経緯をふまえた記述である。この歴史的経緯について、固有名詞に言及しつつ説明せよ。

小問3：この評論文で描写されている方向性の音楽制作は、20世紀後半にどのように展開していたと考えられるか。固有名詞に言及しつつ簡潔に説明せよ。

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑫思想・文化論A ]

都市をめぐる以下の問いかけに、応答せよ。

著作権法等の配慮により割愛します

(アンリ・ルフェーブル「地球の変貌」[1989]、平田周訳、『空間・社会・地理思想』第21号、2018年、99-101頁。[中略 […] を設け、段落を分けずに引用した。])

2023年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑬思想・文化論B ]

以下の文章は、戦争に関するフロイトの考えについて、批評家・柄谷行人が論じたものである。文章を読み、以下の間に答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

（「ヒトはなぜ戦争をするのか—アインシュタインとフロイトの往復書簡」（浅見昇吾訳）

著作権法等の配慮により割愛します

（柄谷行人「超自我と文化＝文明化の問題」、柄谷行人公式ウェブサイト：<http://www.kojinkaratani.com/jp/essay/sakabe.html>）

問

「文化の発展を促せば、戦争の終焉へ向けて歩み出すことができる！」とフロイトが書いたのは1932年のことであり、その後、第二次大戦やホロコースト（フロイトもアインシュタインもユダヤ人）が起きたことを、フロイトは知らない（1939年没）。一方、筆者の柄谷と読者は、これらの事実を知っている。それでも柄谷は希望を捨てておらず、フロイトの「文化の発展」を通じた戦争廃棄の可能性を支持している。①フロイトのいう「文化の発展」の意味（特に「罪の感情」と「恥の感情」の違い）、②その後の歴史（冷戦、ヴェトナム戦争、公民権運動、ウクライナ侵攻、etc）を踏まえたうえで、③あなた自身の考えを述べなさい。（その際、二つの点に留意：a）フロイト＝柄谷に反対の立場でもかまわない。b）問は、あくまで「文化」に関する問であって、歴史の問ではない。）

(解)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。  
「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。
2. 解答する問の番号を必ず記載すること。
3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。
4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名: ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(問)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目：学科試験 I (課題小論文)

博士課程  前期	受験番号

注 意 事 項

1. 解答は黒鉛筆を使用し、手書きで作成すること。
2. 解答は必ず所定の解答用紙に記入すること。
3. 問題は2題あります。必ず2題とも回答すること。
4. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。
5. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の該当欄に必ず記入すること。
6. 解答用紙の提出についての注意事項は、すでに送付した案内で必ず確認すること。

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目：学科試験Ⅰ（課題小論文） 問題①

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

渡邊大輔『イメージの進行形—ソーシャル時代の映画と映像文化』人文書院、2012（一部改変して抜粋）。

問：筆者の言う「映像圏システム」の概念に合う事例を1つ以上挙げ、その映像と身体について論じなさい。

2023年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目：学科試験 I（課題小論文） 問題②

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

白川昌生「労働と芸術の暗闘」、白川昌生・杉田敦（編）『芸術と労働』水声社、2018、p. 15.

問：上の文章で言及されている芸術・労働・近代の関係を説明し、現代において芸術と労働がどのような問題として現れているのか具体例を示しながら論じなさい。

(解)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目：学科試験 I (課題小論文)

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. この解答用紙を必要な枚数だけプリントアウトして、黒鉛筆を使用して手書きの答案を作成すること。
2. 解答する問の番号をすべての解答用紙の所定の欄に必ず記載すること。
3. すべての解答用紙の所定の欄に必ず受験番号を記入すること。

(解)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目：学科試験 I (課題小論文)

博士課程	受験番号
前期	

問番号 [       ]

(解)

2023年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目：学科試験Ⅰ (課題小論文)

博士課程	受験番号
前期	

問番号 [       ]

2022年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程 前期	受験番号

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。分野①～④は各分野の各問につき1枚、分野⑤～⑧は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～16頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2022年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築芸術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい（各項目100字程度）。

1. 平等院鳳凰堂
2. 二条城 二の丸御殿
3. コロッセウム（ローマ）
4. マニエリスム
5. アーツ・アンド・クラフツ運動

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ②建築計画 ]

問 次の文中の空欄を適当な言葉で埋めなさい。

ただし、( ) は人名、[ ] は語句や数値、< > はいずれかを選択、により回答すること。

(1) 私たちの身の回りの建築寸法の基準には、人間の身体寸法や動作寸法から導き出されたものも多い。たとえば、建築基準法ではバルコニーの手すり高さは幼児の転落防止を考慮し、

[ a ] mm以上と定められている。また、階段の踏面をT、蹴上げをRとしたときに、 $<b: T+2R \cdot 2T+R \cdot T+R >$ が550mm以上650mm以下となるように「長寿社会対応住宅設計指針」（平成13年に「高齢者の居住の安定の確保に関する基本的な方針」に継承）で定められている。この<b>は人間が歩くときの[ c ]に相当する寸法でもあり、大きすぎても小さすぎても歩みにくい階段となる。

(2) 事故など何らかの理由により消化管や尿管を損傷し、人工膀胱や人工肛門などを造設した人を [ d ] と言い、障害者手帳交付数から推算すると我が国には約  $< e: 2 \cdot 20 \cdot 200 >$  万人程度いると言われている。平成18年6月公布12月施行のバリアフリー法（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律）に基づき制定された基本方針では、「多数の者が利用する便所について、[ d ] に対応した便所を当該便所が設けられている階ごとに  $< f: 一 \cdot 二 \cdot 三 >$  以上設けること。」と定められている。

(3) 1951年、婦人画報社刊行の「婦人画報」の別冊として雑誌 [ g ] が発行されるなど、住まいの近代化が庶民（とくに婦人）にとっても大きな関心事となり始めていた。この頃、建築家による新しい住宅提案も盛んに行われた。たとえば、「立体最小限住宅（1950年）」を初めとして合理的な住宅の提案を行った（ h ）や、SHシリーズとよばれる軽量鉄骨造の独立住宅を多く手がけた（ i ）が挙げられる。

(4) 表1は首都圏の集合住宅居住者に、各部屋について順番をつけてもらった結果である。この表をもとに  
① プライバシーへの配慮が最も難しい部屋はどれか、表中の4つの部屋のなかから1つ回答しなさい。また、  
② その理由はなぜか、150字程度で述べなさい。

表1（出典：「集住のなわばり学」彰国社）

著作権法等の理由により割愛します

- (5) 図1の平面プランの特徴を、図2の平面プランと比較しながら2つ以上述べなさい。  
(200字程度。ただし、2つの平面プランはいずれもノンスケール。)

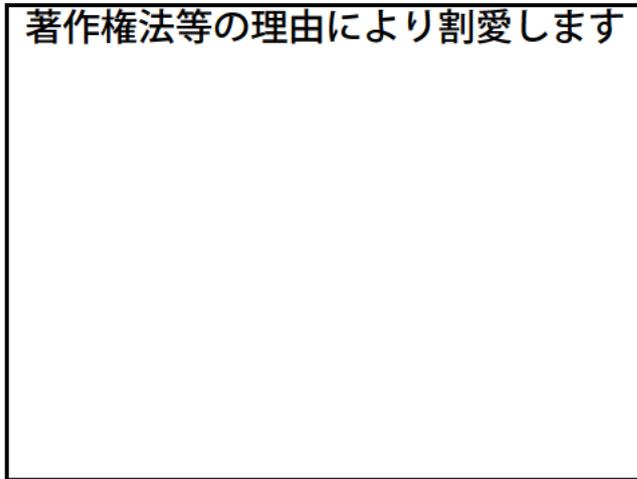


図1 (出典:「コンパクト建築設計資料集成」丸善) 45

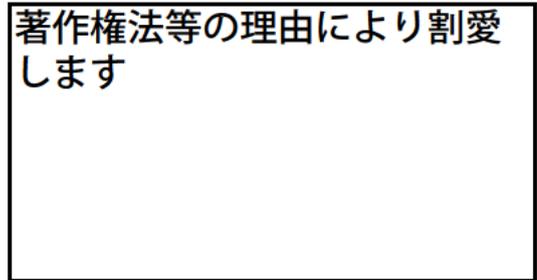


図2 (出典:「現代建築学・建築計画2 (新版)」鹿島出版会)

2022年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

問 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・筆象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2) については、それぞれ3～5行程度、3)・4) については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4～6行程度で記しなさい。

1) オースマンのパリ改造

2) ニューアーバニズム

3) 高度地区 と 高度利用地区

4) 単体規定 と 集団規定

2022年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

1. 次のことがらについて簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。
  - (1) 遊水地（遊水池）
  - (2) WBGT
  - (3) パリ協定
  - (4) 建物間エネルギー融通
  - (5) 温度差熱エネルギー
2. 都市のヒートアイランド現象を引き起こす要因（全て）について説明しなさい。

2022年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤建築環境工学]

[1] 以下の①・②の空欄に最も不適当な語句を、③・④は最も適当な語句をA～Dから選べ。

- ① 作用温度は( ) 温熱環境指標である。
- A. 代謝量と着衣量は一定値を与えて算出される
  - B. 湿度の影響は考慮されていない
  - C. 静穏で放射の影響が少ない室では気温とほぼ等しくなる
  - D. 気温と放射温度の影響が考慮されている
- ② 冬期に居間の窓や壁で表面結露が発生する場合、( )で発生を抑えることができる。
- A. 窓や壁に室内から温風を当てること
  - B. 窓や壁の断熱性を高めること
  - C. 居間で開放型の石油ファンヒーターを付けること
  - D. 居間の換気量を増やすこと
- ③ 一般に、昼光照明では教室の( )ときに均斉度が小さくなる。
- A. 照度と輝度が等しい
  - B. 机上面照度より床面照度が大きい
  - C. 窓の大きさに対して奥行きが深い
  - D. 開口部にグレアが生じない
- ④ ある音圧が2倍になったとき、その音圧レベルは( )なる。
- A. 約2dB大きく
  - B. 約3dB大きく
  - C. 約2倍に
  - D. 約6倍に

[2] 以下の問いに答えよ。

- ① 現在、日本の住宅の省エネ基準では、1次エネルギー消費量を削減することが求められている。これを達成するため、住宅の外皮性能が重視されているが、このとき $\eta_{AC}$ （平均日射熱取得率）がどのように関わるか200字程度で述べよ。
- ② 人間の生体リズムとしてサーカディアンリズム（概日リズム）を考慮した場合、照明計画はどうあるべきか200字程度で述べよ。

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥建築材料構法]

1 から 3 の全ての問題を解答すること。

1 次の (1) ~ (5) の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- (1) 形鋼 (4) 捨型枠  
(2) 合わせガラス (5) せっこうボード  
(3) コールドジョイント

2 次の (1) ~ (4) の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの役割について、文章で簡潔に説明せよ。

- (1) アンカーボルト (3) 火打土台  
(2) 鼠梁 (4) 後付け幅木

3 次の (1) ~ (5) の問に答えよ。

- (1) 図 1 は木造の屋根を示している。図中の A~E の部材の名称を答えよ。  
(2) 図 1 の瓦のうち、F, G, H のような部材を総称して何と呼ぶか答えよ。  
(3) 鉄骨造における、高力ボルト接合と普通ボルト接合の違いについて説明せよ。  
(4) 鉄筋コンクリート造について、鉄とコンクリートというふたつの異なる材料によって構成されている点に着目して、その特徴を説明せよ。  
(5) 木造における木取りとは何か、説明せよ。

著作権法等の理由により割愛します

2022年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑦建築構造力学]

問1 図1の単純梁について、曲げモーメント図、せん断力図を示せ。支点反力も示せ。

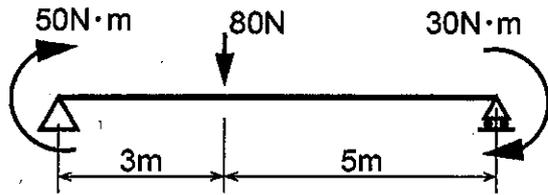


図1 単純梁

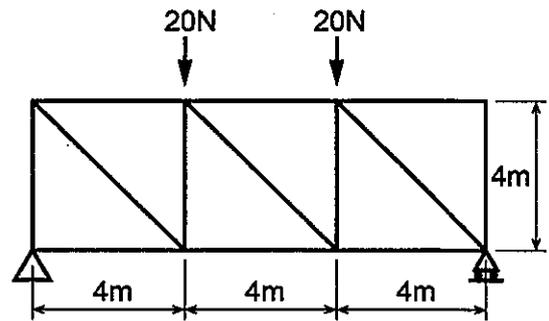


図2 トラス架構

問3 図3、図4の架構A、Bについて、曲げモーメント図、せん断力図、軸力図を示せ。支点反力も示せ。

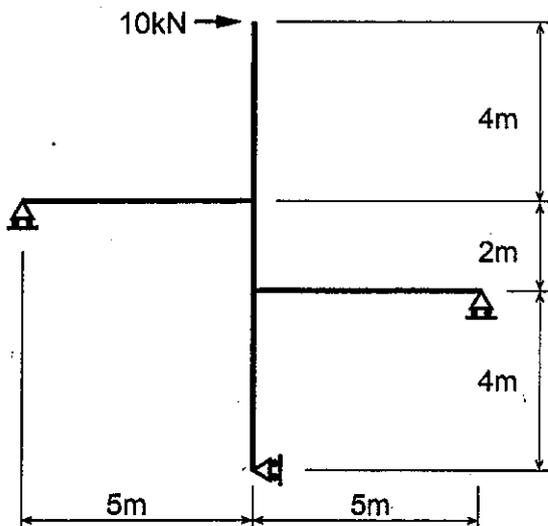


図3 架構A

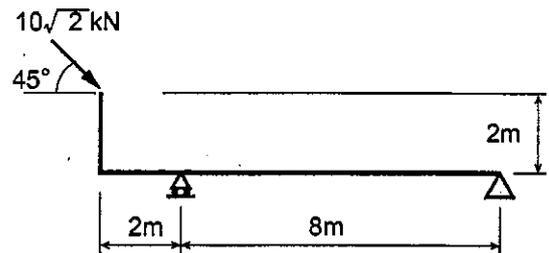


図4 架構B

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑧建築構造計画]

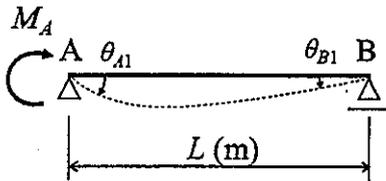
問1 図1に示す梁について、以下の問に答えよ。梁は曲げ剛性 $EI$  ( $\text{kNm}^2$ ) の弾性部材であり、変形を求める際は曲げ剛性のみ考慮すればよい。変数の符号は、鉛直荷重とたわみは下向きを正、材端モーメントと回転角は時計回りを正とする。

- (1) 図1(a)のように材端モーメント  $M_A$  が作用するとき、A点およびB点における回転角  $\theta_{A1}$  および  $\theta_{B1}$  を求めよ。
- (2) 図1(b)のように材端モーメント  $M_A$  および  $M_B$  が作用するとき、A点およびB点における回転角をそれぞれ  $\theta_A$  および  $\theta_B$  とする。外力ベクトル  $\{M\}$  と変位ベクトル  $\{\theta\}$  の関係は、(1)式のように剛性マトリクス  $[K]$  を用いて示すことができる。 $[K]$  の各成分を求めよ。

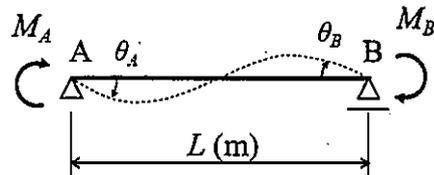
$$\text{外力ベクトル} : \{M\} = \begin{Bmatrix} M_A \\ M_B \end{Bmatrix} \quad \text{変位ベクトル} : \{\theta\} = \begin{Bmatrix} \theta_A \\ \theta_B \end{Bmatrix}$$

$$\{M\} = [K]\{\theta\} \quad (1)\text{式}$$

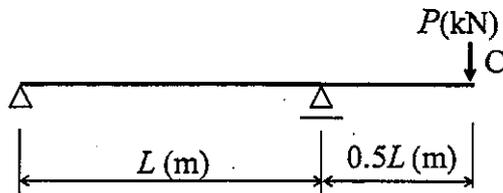
- (3) 図1(c)のように鉛直荷重が作用するとき、C点におけるたわみ  $\delta_c$  を求めよ。
- (4) 図1(d)のように鉛直荷重が作用するとき、D点におけるたわみ  $\delta_d$  を求めよ。



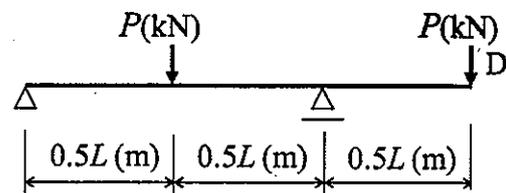
(a) 一端にモーメントが作用する梁



(b) 両端にモーメントが作用する梁



(c) はね出しに鉛直荷重が作用する梁



(d) 支点中間とはね出しに鉛直荷重が作用する梁

図1 外力が作用する梁

2022年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語を、それぞれ50～100字程度で説明しなさい。

(1) 耐火建築物

(2) 災害危険区域

(3) 応急仮設住宅

(4) グリーンインフラストラクチャー

2. 公園を整備することにより得られる防災・減災効果を記しなさい。

2022年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

以下は、シベリアの先住狩猟民集団であるユカギール人について書かれた文章です。読んだ上で、  
下の問いに答えなさい。

**著作権法等の理由により割愛します**

(レーン・ウィラースレフ『ソウル・ハンターズ——シベリア・ユカギールのアニミズムの人類学』奥野克巳・近藤祉秋・古川不可知訳、亜紀書房、2018年、11-12頁および28-29頁から一部中略して抜粋。強調原文。一箇所訳名を変更した。)

問い：

上記の文章をふまえた上で、芸術におけるミメーシスの問題について、具体的な作品や実践を1つ以上挙げて論じなさい。

2022年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①芸術学・芸術批評B ]

以下の文章を読み、問いに答えなさい。

## 著作権法等の理由により割愛します

(アントン・カエス「ホロコーストと歴史の終焉 映画にみるポストモダンの歴史叙述」ソール・フリードランダー編『アウシュヴィッツと表象の限界』上村忠男・小沢弘明・岩崎稔訳、未来社、1994年、173頁。一部変更。)

問い：上記のアドルノの言葉について、歴史の表象の可能性と不可能性に触れている具体的な作品（映画、絵画など）を1つ以上挙げながら論じなさい。ホロコーストを扱う作品に限定する必要はない。

2022年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑫思想・文化論A ]

博士課程前期では、修士論文あるいは修士ポートフォリオの完成に向けて、自身の研究計画を高い密度をもって掘り下げる／積み上げる必要がある。その過程では、微妙に異なる視座や感覚を持った者からの意見に応答したり、必要に応じて自身の探究に取捨選択していく場面を、何度も通過することにもなるだろう。ならば、「研究計画書」として焦点を絞った「穴／山」の周囲にも、豊かな知的地盤を備えていることが大事になるはずだ。この知的地盤の一端をはかるため、この問題では、各自が提出した「研究計画書」（「穴／山」）の周囲に形成してきた知的地盤のうち、「芸術学・芸術批評」の領域というよりも、「思想・文化論」の領域に入るものを、文章（日本語）で披露してもらうことにした。

「思想・文化論」の領域が「芸術学・芸術批評」の領域と交差したり、接合されることはあるだろう。しかしながら、この問題の回答として期待しているのは、「芸術学・芸術批評」から始まり「芸術学・芸術批評」に終わる領域の記述ではなく、いわば「芸術学・芸術批評」の領域外の、「思想・文化論」の領域での記述をまずは期待している。また、「研究計画書」の字数が多ければ書いたであろう種類の、「研究計画書」（「穴／山」）の部分よりも、「研究計画書」（「穴／山」）の周囲にあるものを記述してほしい。

2022年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑬思想・文化論B ]

次の用語は、ポピュラー文化研究に頻出するものである。それぞれ①簡潔にその用語を日本語で説明し、②1つ以上の事例を挙げて、その論点と、それに対するあなたの考えを日本語で書きなさい。【1. ①・・・、②・・・というように記述すること。】

1. 物語消費論
2. コンヴァージェンス・カルチャー
3. IPとメディア・フランチャイズ
4. プラットフォーム・エコノミー

(解)

2022年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。  
「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。
2. 解答する問の番号を必ず記載すること。
3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。
4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2022年4月入学 (冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2022年4月入学 (冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2022年4月入学 (冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(問)

2022年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。分野①～④は各分野の各問につき1枚、分野⑤～⑧は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～17頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2022年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築芸術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい（各項目100字程度）。

1. 鎌倉時代再建の東大寺南大門
2. 園城寺光浄院客殿
3. スキンチ（スクィンチ）とペンデンティヴ
4. ゴシック様式の教会堂（建築的特徴とそうした造形が創出された理由）
5. アール・ヌーヴォー

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ②建築計画]

問 空欄を埋めなさい。なお、( )は人名、[ ]は語句や数値、< >はひとつを選択により回答すること。

(1) 公共建築の利用圏を把握しておくことは、建築物の規模計画において重要である。( a )は、地域住民の日常利用施設の利用実態を調査し、 $f(r) = a \cdot e^{-br^2}$ としてモデル化できることを導いた。ここで、 $f(r)$ は距離 $r$ における利用率であり、 $a, b$ はいずれも定数である。たとえば、身近な日常購買施設では、 $r=0$ のとき $f(0)$ は< b: 1.0に近い / 0.5~0.7程度の / 0に近い >値を示し、一般病院などの場合は< c: 1.0に近い / 0.5~0.7程度の / 0に近い >値を示すことが経験的に知られている。

(2) 1970年代に入ると、学校建築において教育現場のニーズの多様化に対応するためにオープンスペース等を持つプランが求められた。このような空間を備えた学校を[ d ]と呼ぶ。図1は典型的な学校プランタイプ別の面積構成比を示したものであるが、[ d ]は図1の< e: ①/②/③/④ >に該当する。2011年には義務教育標準法が改正され小学校第1学年の学級当たりの児童数の標準が[ f ]人に引き下げられた。2021年の改正では第2学年からも段階的に導入することにより、5年間かけて全学年を[ g ]人学級にすることになった。

(3) 医療技術の高度化や看護単位の分化によって、我が国の病院建築における1ベッドあたりの延べ面積は年々< g: 増加傾向 / 減少傾向 >にあると言われている。一例として、産科においてひとつの病室で陣痛・分娩・回復の一連の変化に対応する方法を[ h ](アルファベット3文字)方式と呼び、自宅に近い雰囲気母子共に安全に出産できるシステムとしてアメリカで生まれ、日本では聖路加国際病院をはじめとして採用する病院が増えつつある。また、手術直後の患者や重症患者に対して、絶え間ない観察看護と濃厚な治療を行う病室の看護単位を[ i ](アルファベット3文字)と呼び、看護度別に看護単位をわける[ j ](アルファベット3文字)方式を全面採用していなくてもこの単位を採用する病院は多い。

(4) 我が国において調査が体系化され、建築計画の中で位置づけられるようになったのは戦後になってからである。大戦中から戦後にかけての( k )による庶民住宅の住み方調査、そのデータをもとに提唱された[ l ]論は標準平面によって当時の住宅問題解決を目指した取り組みでもあった。また、その後の( (1)の(a) )らによる学校・病院などの公共建築を対象とした使われ方調査は、調査の意義や有効性を広く社会に認識させることにもつながった。

(5) ( (1)の(a) )研究室に所属していた( m )は、( (4)の(k) )の計画理論をベースに、公営住宅標準設計510型を提案した。戦後の公共主導による住宅政策として、公営住宅法に加えて、1950年、個人による自力建設への国庫融資を図るための[ n ]法の制定施行、1955年、都市部の勤労者向けの公的住宅建設を目的とした[ o ]法の制定施行などが挙げられる。

(6) 図2に示した平面プランの生活機能上の特徴を、2つ以上述べなさい。また、設計者が誰か答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

出典「現代建築学-建築計画2(新版)」鹿島出版会

著作権法等の配慮により割愛します

図版出典「住むための建築計画」彰国社

2022年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

問 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知るところを説明しなさい。1)・2) については、それぞれ3-5行程度、3)・4) については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4-6行程度で記しなさい。

1) ケヴィン・リンチの『都市のイメージ』

2) コンパクト・プラス・ネットワーク

3) 花側斜線制限 と 日影規制

4) クルドサック と ボンエルフ

2022年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

1. 次のことについて簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。

- (1) 広域循環中水道システム
- (2) 雨水流出係数
- (3) MRT (平均放射温度)
- (4) 地域冷暖房
- (5) コージェネレーション

2. ある講義室のエアコンのエネルギー消費および室外機からの排熱について検討する。この講義室は、成績係数が4.0の電動ヒートポンプエアコンで冷房を行っている。夏季ピーク時(1時間)の冷房需要は400 [MJ (メガジュール)]であった。以下の問いに答えなさい。

- (1) 夏季のピーク時(1時間)にエアコンで消費される電力量 [MJ] を求めなさい。
- (2) 電力の受電端効率を40%としたとき、(1)の1次エネルギー投入量 [MJ] を求めなさい。
- (3) 夏季のピーク時(1時間)にエアコンの室外機から大気中に排出される排熱量 [MJ] を求めなさい。

2022年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤建築環境工学]

[1] 以下の①・②の空欄に最も不適当な語句を、③・④は最も適当な語句をA～Dから選べ。

- ① 湿り空気の比エンタルピーは ( )。
- A. 湿り空気に含まれる全熱量のことである。  
B. 0℃の乾き空気をその温度まで上げるのに要した熱量と、水蒸気をその温度まで上げるのに要した熱量の合計である。  
C. その目標値と現在の空気の状態との差を求めることで、冷却・加熱に必要な熱量がわかる。  
D. ある1つの湿り空気の状態に対して、冷却・加熱方法によらずその値は1つに決まる。
- ② 室内の温熱環境指標であるPMVは ( )。
- A. 標準新有効温度 (SET\*) と同じように人体と環境の熱収支も考慮した評価指標である。  
B. 温度 (℃) で表す温熱環境指標であるSET\*とは異なり、7段階の温冷感尺度で示される。  
C. その値が-1から1の範囲であれば、不満足な人の割合が10%以下の快適推奨域とされる。  
D. 室内の環境側4要素と人体側2要素から求められる。
- ③ 視対象面に反射光が重なり、その輝度が比較的低い場合でも視対象が見づらくなる現象を ( ) という。
- A. 明所視      B. 反射グレア      C. 減能グレア      D. 光膜反射
- ④ 物体の色の見え方を左右する光源の特性を定量的に示す指標に ( ) がある。
- A. 色度      B. 演色評価数      C. UGR      D. 色温度

[2] 以下の問いに答えよ。なお、導出過程も記すこと。

- ① ガラス厚さ4mmの2重ガラスを用いた窓の熱貫流率を求めよ。ただし、ガラスの熱伝導率0.8[W/(m・K)]、屋外側の総合熱伝達率23[W/(m<sup>2</sup>・K)]、室内側の総合熱伝達率9[W/(m<sup>2</sup>・K)]、ガラスの間の空気層の熱抵抗0.25 [m<sup>2</sup>・K/W]とし、窓枠の影響は無視できるものとする。
- ② 3種類の室A、B、Cの残響時間の大小関係を不等号記号で示せ。ただし、室Aは室容積1000[m<sup>3</sup>]、室内表面積600[m<sup>2</sup>]、平均吸音率0.2、同様に室Bは2000[m<sup>3</sup>]、1000[m<sup>2</sup>]、0.4、室Cは3000[m<sup>3</sup>]、1300[m<sup>2</sup>]、0.2とする。各室ともに拡散音場であるとする。

2022年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥建築材料構法 ]

1 から 3 のすべての問題を解答すること。

1 次の (1) ~ (6) の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- |               |         |
|---------------|---------|
| (1) ロックウール    | (4) 耐力壁 |
| (2) コールドジョイント | (5) 矢引  |
| (3) あばら筋      | (6) まぐさ |

2 次の (1) ~ (4) の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの役割や特徴について、文章で簡潔に説明せよ。

- |         |          |
|---------|----------|
| (1) 景呂組 | (3) 本葉   |
| (2) 箸棟  | (4) ねこ土台 |

3 次の (1) ~ (4) の簡に答えよ。

- (1) 図1は木造住宅の内壁を、図2は木造住宅の造作を示している。図中のA~Fの部材の名称を答えよ。
- (2) 外壁や床板に使われるプレキャストコンクリート版に、地震時や強風時以外で最大応力が生じるのはどのような場面か答えよ。
- (3) 鉄骨造の柱脚に用いられるベースプレートの役割を説明せよ。
- (4) 壁や屋根などの外装材で、異種金属を接触させてはいけない理由を説明せよ。

著作権法等の配慮により割愛します

2022年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

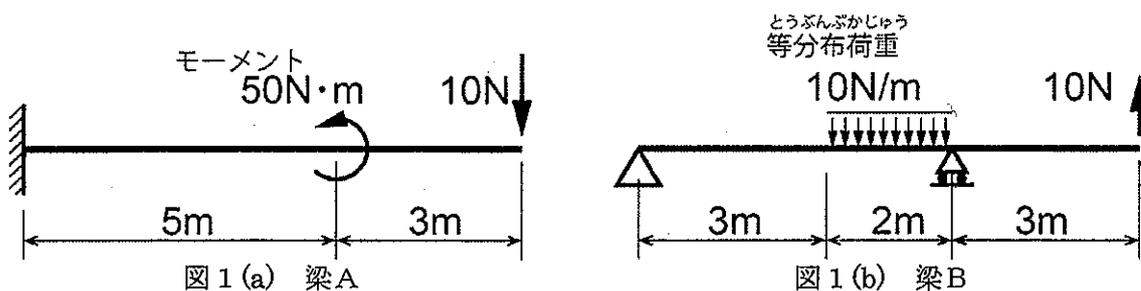
建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

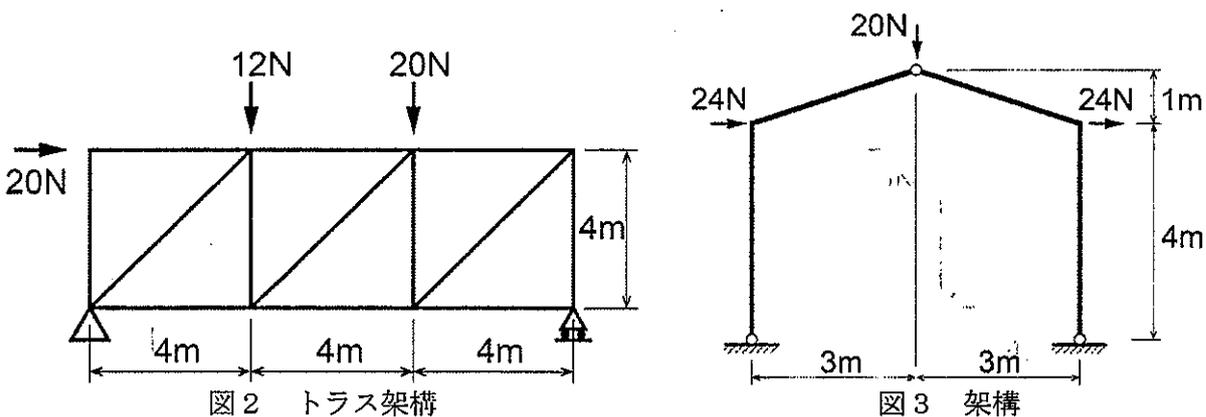
[分野名： ⑦建築構造力学]

問1 図1(a)および図1(b)に示す梁について、曲げモーメント図、せん断力図を示せ。  
支点反力も示せ。



問2 図2のトラス架構について、支点反力および軸力を図示せよ。

問3 図3の架構について、支点反力、曲げモーメント図、せん断力図、軸力図を示せ。



建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

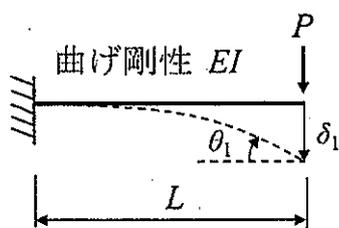
[分野名： ⑧建築構造計画 ]

問1 図1に示す片持ち梁について、以下の問に答えよ。梁は曲げ剛性 $EI$ の弾性部材であり、変形を求める際は曲げ剛性のみ考慮すればよい。変数の符号は、鉛直荷重とたわみは下向きを正、材端モーメントと回転角は時計回りを正とする。

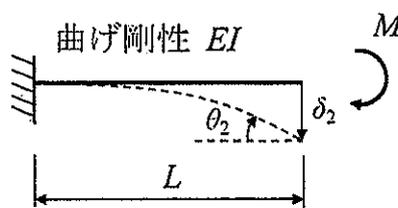
- (1) 図1(a)のように鉛直荷重 $P$ が作用するとき、自由端におけるたわみ $\delta_1$ と回転角 $\theta_1$ を求めよ。
- (2) 図1(b)のように材端モーメント $M$ が作用するとき、自由端におけるたわみ $\delta_2$ と回転角 $\theta_2$ を求めよ。
- (3) 片持ち梁の自由端に鉛直荷重 $P$ と材端モーメント $M$ が作用するとき、自由端におけるたわみを $\delta$ 、回転角を $\theta$ とする。外力ベクトル $\{p\}$ と変位ベクトル $\{d\}$ の関係は、(1)式のように剛性マトリクス $[K]$ を用いて示すことができる。 $[K]$ の各成分を求めよ。

$$\text{外力ベクトル: } \{p\} = \begin{Bmatrix} P \\ M \end{Bmatrix} \quad \text{変位ベクトル: } \{d\} = \begin{Bmatrix} \delta \\ \theta \end{Bmatrix}$$

$$\{p\} = [K]\{d\} \quad (1)$$



(a) 鉛直荷重が作用する場合



(b) 材端モーメントが作用する場合

図1 片持ち梁

(次頁へ続く)

問2 図2に示すように、1層1スパンラーメンに鉛直荷重が作用している。柱ABおよびCDの剛比はいずれも $k_c$ であり、梁BCの剛比は $k_b$ である。いずれの部材も弾性部材であり、軸方向変形およびせん断変形は無視できる。

- (1)  $k_c=1, k_b=\infty$ のときの曲げモーメント図を示せ。
- (2)  $k_c=\infty, k_b=1$ のときの曲げモーメント図を示せ。

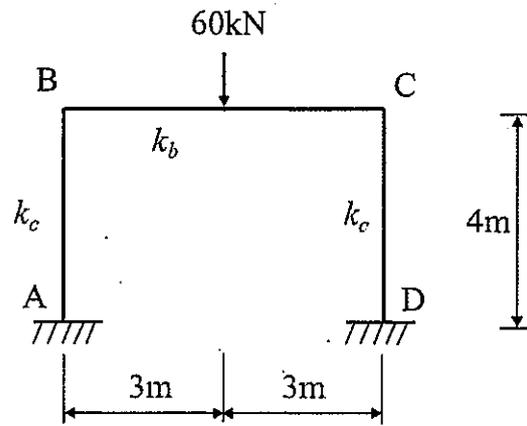


図2 鉛直荷重が作用するラーメン

2022年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語をそれぞれ100字程度で説明しなさい。

- (1) 流域治水
- (2) 土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）
- (3) 防災集団移転
- (4) 二方向避難

2. 「建物の耐震化」と「道路の拡幅」を実施することにより得られる防災・減災効果を記しなさい。

2022年4月入学（夏期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

以下の文章を読んだ上で、問題に答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

(ミシェル・ド・セルトー『日常実践のポイエティック』山田登世子訳、ちくま学芸文庫、2021年、119-121頁より抜粋。強調原文。一部本文および註を省略)

問題：「戦略」と「戦術」という対概念を使用して、1950年以降に作られた特定の芸術作品・実践について論じなさい。取り上げる作品・実践については、正確なタイトル、作者・実践者名、制作年代を明記すること。

2022年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①芸術学・芸術批評B ]

以下の文章を読み、問に答えよう。

著作権法等の配慮により割愛します

(ジャン＝ピエール・ウダール「縫合」谷昌親訳、岩本憲児・武田潔・斉藤綾子編『「新」映画理論集成2』、フィルムアート社、1999年、16-17頁より抜粋。強調原文)

問1：著者の言っている「〈不在〉の境域」とは何か、具体的事例を用いながら説明しなさい。

問2：著者にとって「〈不在〉の境域」はどういう役割を果たしているのか、自分の言葉と本文に

利用されていない具体的な作品を挙げながら論じなさい。

2022年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑫思想・文化論A ]

「羞恥」に関する以下の文章を読んで、問いに答えなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

(大澤真幸『不可能性の時代』岩波新書 (岩波書店)、2008年、245-246頁からの抜粋。一部省

略)

問い：研究、創作活動も成果物（論文、作品）も、「<他者>のまなざし」にさらされる点では同じであり、とりわけ成果物の内容が研究者、創作者にとって「徹底的に奥深く内密なものであるにもかかわらず [……] それを引き受けることができない」場合、「恥ずかしさを覚える」はずである。このロジックにしたがい、あなたの研究・創作活動で直面するであろう「羞恥」について論じなさい。その際、「内密」と「疎遠」の語を記述に用いること。

2022年4月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑬思想・文化論B ]

問：以下の文章は19世紀のフランスの詩人マラルメによるパブリック・ドメインの解釈を論じたものである。この文章が提起するパブリック・ドメインと「祝祭」「劇場」「学校」を結びつける観点をあなたの専門領域に即して展開しなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

(立花史『マラルメの辞書学「英単語」と人文学の再構築』法政大学出版局、2015年、371-372  
頁より抜粋)

(解)

2022年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。  
「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。
2. 解答する問の番号を必ず記載すること。
3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。
4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2022年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名: ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2022年4月入学(夏期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名: ①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

2021年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程 前期	受験番号

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまでこの冊子を開かないこと。
2. 解答には黒鉛筆を使用すること。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
4. 問題は、「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」の13分野が用意されている。このうち以下のいずれかの選択をすること。
  - 1) ⑩～⑬から2科目を選択する。
  - 2) ⑩～⑬から1科目、および①～⑨から2科目の、合計3科目を選択する。
5. 解答用紙には、解答する問の番号を必ず記載すること。分野①～④は各分野の各問につき1枚、分野⑤～⑧は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。
6. 受験番号を各解答用紙および問題冊子の表紙の該当欄に必ず記入すること。
7. この冊子には1～19頁の問題がある。落丁、乱丁あるいは不鮮明な印刷がある場合は申し出て、改めて冊子を受け取ること。
8. 下書きにはこの冊子の余白を使用すること。
9. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけない。
10. 退出は試験開始後70分まで認めない。

2021年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①建築史・建築芸術 ]

以下の建築物・建築用語・人物名等を簡潔に説明しなさい（各項目100字程度）。

1. <sup>いずもたいしゃほんでん</sup> 出雲大社本殿
2. <sup>じしょうじざんかく</sup> 慈照寺銀閣
3. <sup>きゆうにほんぎんこうほんてんほんかん</sup> 旧日本銀行本店本館
4. パンテオン（ローマ）
5. サン・ピエトロ<sup>だいせいどう</sup>大聖堂（バチカン）

## 建築都市文化専攻

## 建築都市文化コース [都市文化系問題]

## 横浜都市文化コース [Y-GSC]

## 試験科目 学科試験 I

## [分野名: ②建築計画]

問 次の文章中の a~n に、適当な語句(または数値)を入れなさい。

ただし( )内は語句または数値、[ ]内は人名、< >内はいずれかを選択、により解答すること。

1. 施設利用の変動を知ることは規模計画にとって重要である。一般に美術館では<a: 季節変動・週変動>による影響が大きく、動物園では<b: 季節変動・週変動>による影響が大きい。また、エレベータや階段、便所などの単位時間あたりのサービス量を知る為には、時刻変動のパタンを知ることが必要であり、例えばオフィスビルでの朝のラッシュアワーにおける到着人数の時刻変動は、専用オフィス(自社ビル)よりもテナントオフィス(貸しビル)の方が、単位時間あたりの集中度が<c: 高くなる・低くなる>傾向が見られる。
2. 心理学者[ d ]は、目には見えないけれども心理的な領域やなわばりとなっているような自分を取り巻く空間を発見しパーソナル・スペースと呼んだ。このパーソナル・スペースは座位によっても違いがみられ、平座位よりも椅座位の方が<e: 狭い・広い>。また心理学者[ f ]は知覚される環境と人間との間に存在する関係性のことをアフォーダンスとよび環境と人間との間に意味のやりとりがなされていることを示した。[d]と[f]はいずれも決定論的な機能主義に現代社会が傾倒することに対して警鐘を鳴らしたといえる。
3. 戦前の西山卯三による庶民住宅の住み方調査、そのデータをもとに提唱された( g )論は標準平面によって当時の住宅問題解決を目指した取り組みでもあった。戦後、東京大学の吉武研究室に所属していた[ h ]は、この計画理論をベースに、公営住宅標準設計( i )型を提案した。これは同年に提案された標準設計の中で最も<j: 小さな・大きな>規模のものであり、実現した唯一の案であった。1955年になると日本住宅公団が設立され、当時の公営住宅の標準設計を参考にしながら食事のできる台所空間を( k )と名付け、1958年に開発したステンレス製の台所流しとともに大量供給に乗り出した。
4. 集合住宅の躯体は基幹的・共同的・耐久的性質が強い社会財であるといえ、内装等の末端的・個別的・消耗的性質の強い私有財とは異なる。この両者を供給段階で分離することで個性対応と長期耐用の両面を実現しようとした供給方式を我が国では( l )供給方式とよび、代表的なものに大阪市のNEXT21が挙げられる。この供給方式は、1960年代にオランダの建築家[ m ]によって提唱された( n )理論の我が国における応用例とも言える。
5. 一般に、エレベータ扉や自動ドア(スライドドア)と比較すると、回転ドアにはさまれた場合の人的被害は我が国では甚大となる場合が多い。この理由について解説しなさい。(3行程度)

6. 右図は 1914年に提唱された架構形式である。この架構形式の名称と考案者（建築家）の名前を回答しなさい。さらに、それまでの架構形式との違いについて解説しなさい。（3行程度）

著作権法等の理由により  
割愛します

2021年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ③都市計画 ]

問 都市計画・都市デザインに関連する以下の用語・名称・事象等について、あなたの知っているところを説明しなさい。1)・2) については、それぞれ3～5行程度、3)・4) については、対となる用語の共通点と相違点がわかるように、それぞれ4～6行程度で記しなさい。

- 1) 大ロンドン計画 (1944年)
- 2) 2項道路
- 3) 線引き (区域区分) と 非線引き
- 4) PPP と PFI

2021年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ④都市環境工学 ]

1. 次のことがらについて、簡潔かつ分かりやすく説明しなさい。
- (1) 顕熱排熱と潜熱排熱
  - (2) 1次エネルギーと2次エネルギー
  - (3) 雨水浸透ます
  - (4) 生態系サービスのうち調整サービス
  - (5) 下水再生水
2. 未利用エネルギーのうち河川水、海水、地下水などの温度差エネルギーについて、利用方法とともに何故省エネルギーになるのか説明しなさい。

2021年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑤建築環境工学 ]

[1] 以下の①・②の空欄に最も不適当な語句を、③・④は最も適当な語句をA～Dから選べ。

- ① 日射遮へい係数は( )。
- A. 放射遮へい係数と対流遮へい係数の和となっている
  - B. 標準ガラスにおける遮へい装置がある場合とない場合の室内の熱取得の比で定義される
  - C. その値が大きいほど日射熱取得が大きい
  - D. その値が小さいほど遮へい効果が小さい
- ② 円形ダクトにおける摩擦抵抗は( )。
- A. 気流の流速に比例する
  - B. 気流の動圧に比例する
  - C. ダクトの直径に反比例する
  - D. ダクトの長さに比例する
- ③ 光を発する面から発散する光束を単位面積当たりに換算したものを( )という。
- A. 照度
  - B. 光束発散度
  - C. 輝度
  - D. 光度
- ④ 入射する音の周波数が高くなるほど一重壁の遮音性能は高くなるが、実際には特定の周波数で遮音性能の落ち込みが生じる。この現象を( )効果という。
- A. サウンドブリッジ
  - B. フラッターエコー
  - C. コインシデンス
  - D. サウンドマスキング

[2] 以下の問いに答えよ。なお、①と②は途中計算も記すこと。

- ① ある室のCO<sub>2</sub>による換気量が500m<sup>3</sup>/h、室内と外気中のCO<sub>2</sub>濃度がそれぞれ1000ppmと400ppm、1人当たりのCO<sub>2</sub>発生量が0.02m<sup>3</sup>/(h・人)の場合、その室の在室人数を求めよ。ただし、人体以外のCO<sub>2</sub>発生はないものとする。
- ② 暗順応および明順応の特徴を述べた上で、加齢に伴う順応の特徴の変化を200字程度で述べよ。

2021年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑥建築材料構法 ]

1 から3の全ての問題を解答すること。

1 次の(1)～(6)の建築用語を、文章で簡潔に説明せよ。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| (1) アスファルト防水 | (4) 役物       |
| (2) CFT      | (5) マスコンクリート |
| (3) モルタル     | (6) 壁式構造     |

2 次の(1)～(5)の建築用語について、図で説明せよ。さらに、それぞれの特徴や役割について、文章で簡潔に説明せよ。

- |            |         |
|------------|---------|
| (1) 散りじゃくり | (4) 青割り |
| (2) 芋目地    | (5) 臥築  |
| (3) 水切り    |         |

3 次の(1)～(2)の簡に答えよ。

- (1) 図1は木造住宅の軸組を、図2は鉄骨造の床を示している。図中のA～Eの部材の名称を答えよ。

著作権法等の配慮により割愛します

建築都市文化専攻

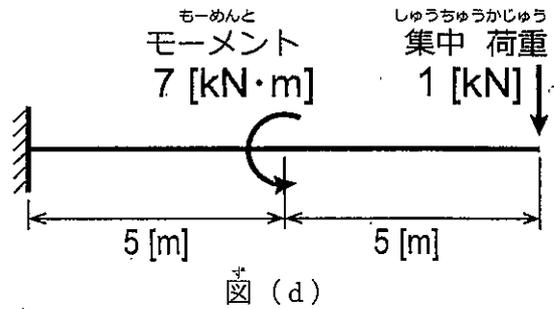
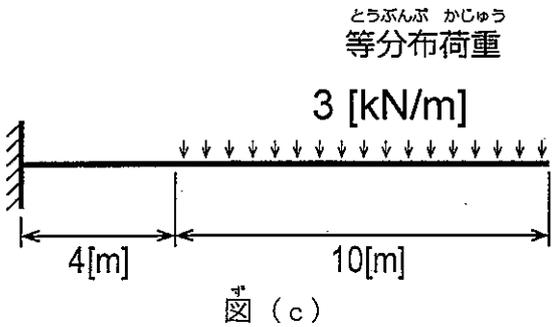
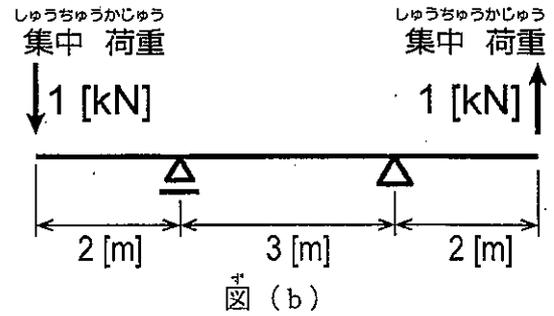
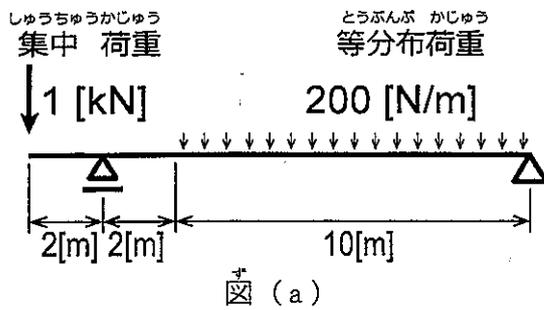
建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

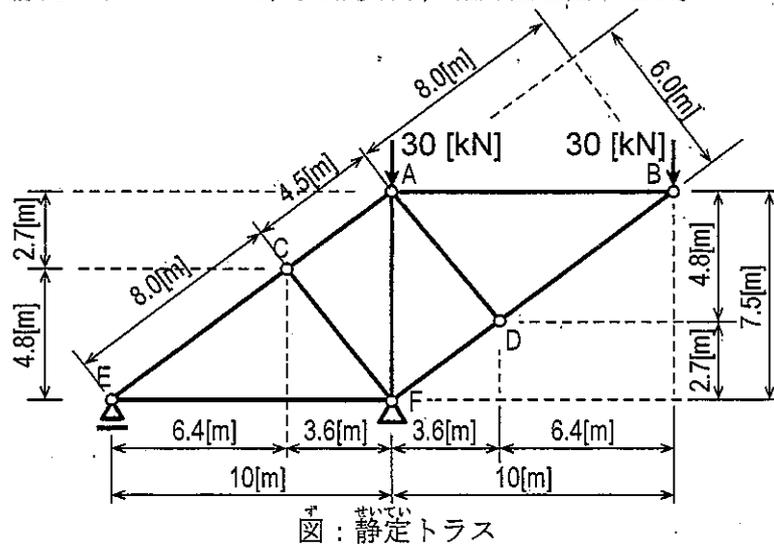
試験科目 学科試験 I

[分野名: ⑦建築構造力学]

問1 下図(a)～(d)に示す静定梁について、支点反力、曲げモーメント図、せん断力図を図示せよ。



問2 下図に示す静定トラスについて、支点反力、軸力図を図示せよ。



建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑧建築構造計画]

問1 図1～図3に示す骨組の梁に、単位長さあたり  $w=24\text{kN/m}$  の等分布荷重が各々作用している。材料はいずれも弾性材料である。いずれの部材も、せん断変形と軸方向変形は無視できる。なお、等分布荷重  $w$  が作用する両端固定梁の固定端モーメント（時計回りを正）を計算するときは、図4の公式を用いてよい。

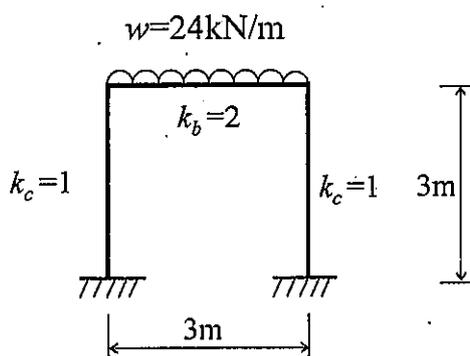


図1

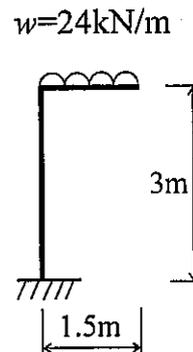


図2

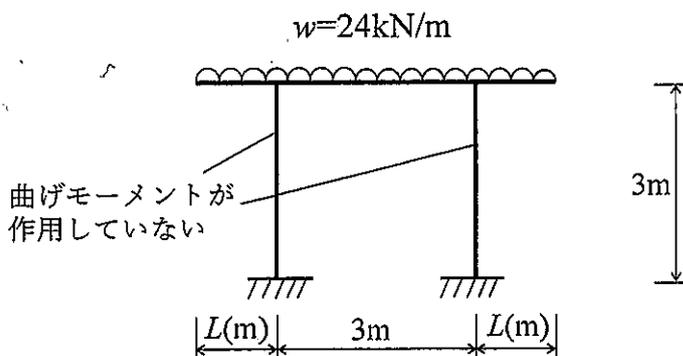


図3

$$-C_{AB} = C_{BA} = \frac{wL^2}{12} \text{ (kN} \cdot \text{m)}$$

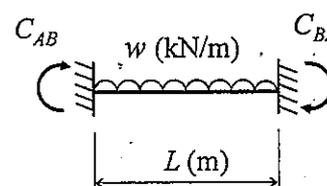


図4

- (1) 図1について、軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。柱の剛比  $k_c$  はいずれも1であり、梁の剛比  $k_b$  は2である。
- (2) 図2について、軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。
- (3) 図3の骨組の柱にはいずれも曲げモーメントが作用していない。外側に張り出している梁の長さ  $L$  を求めよ。また、このときの軸力図、せん断力図、曲げモーメント図を示せ。

2021年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑨建築・都市防災計画 ]

1. 次の用語をそれぞれ100字程度で説明しなさい。

(1) 防火区画

(2) 広域避難場所

(3) グリーンインフラストラクチャー

(4) B C P (Business Continuity Plan)

2. 2011年3月に発生した東日本大震災の特徴（被害の様相や復旧・復興の過程など）をふまえて、この災害が以降の建築・都市づくりに与えた影響（教訓）について記しなさい。

2021年4月入学（冬期募集）  
横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑩芸術学・芸術批評A ]

以下は、田中優子『江戸の音』（河出書房新社、1997年）に収録されている田中優子と武満徹との対談の一部である。これを読み、以下の小問に答えよ。なお（\*）を付した語句には説明を付けた。

著作権法等の配慮により割愛します

## 著作権法等の配慮により割愛します

### 語句説明

「サワリ」: 三味線の特殊な仕掛け。一の糸を開放弦として弾くときに複雑なうなり音を出すようにした仕掛け。またはその音。

「電気楽器」: シンセサイザーは物理的振動を電氣的に増幅する楽器ではないので、正確には「電子楽器」である。問題文の論旨には影響ないが、誤解を避けるため注釈しておく。

「ビートルズ」: 活動年代は 1960 年代初頭から 1970 年。

### 小問 1

下線部 (A) について: 「何も倍音を含まない純音を基に音を合成していく」音楽について、具体的な事例をあげつつ説明してください。ただし「電子音楽」「演奏家不要論」という言葉を用いること。

### 小問 2

下線部 (B) について: 「雑音性が克った」音楽について、具体的な事例をあげつつ説明してください。ただし「具体音楽」「サンプリング」という言葉を用いること。

2021年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ①芸術学・芸術批評B ]

文章を読み、以下の問に答えよ。

## 著作権法等の配慮により割愛します

(スーザ

ン・ソントグ『写真論』近藤耕人訳、晶文社、2014（1977）、144-145頁。）

問 1：ここに採り上げられている「アウラ」という概念を説明しながら、写真がどの場合におい

て絵画や他の美術作品と同質の「アウラ」をもつことができるのか説明しなさい。

問 2：下線部の「作者の意図を逃れる」というありさまを2つ以上の具体的な事例に基づきながら論じなさい。

2021年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑫思想・文化論A ]

以下に抜粋するモニカ・グリュッターズ（ドイツ首相府国務大臣兼連邦政府文化・メディア大臣）の言葉を読んで、あなたが考えたことを、できるだけ具体的に記しなさい。

著作権法等の配慮により割愛します

## 著作権法等の配慮により割愛します

2020年5月9日(土) (「なぜ危機の時に芸術が不可欠であるのか」、GOETHE  
INSTITUT JAPAN <https://www.goethe.de/ins/jp/ja/kul/mag/21930923.html>)

2021年4月入学（冬期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

[分野名： ⑬思想・文化論B ]

次の文章を読んで、デジタル時代における人間/非人間、身体、デザイン（あるいは芸術、ポピュラー文化等）の関係性について論じなさい。

**著作権法等の配慮により割愛します**

(Zizek, S.

(2006) "Design as an Ideological State-Apparatus," International Council of Design, 13 November <http://www.ico-d.org/connect/features/post/236.php>)

**著作権法等の配慮により割愛します**

## 著作権法等の配慮により割愛します

(清水知子「生資本主義時代の生と芸術—クトゥール—新世・人工生命・生哲学」、伊藤守編『コミュニケーション資本主義と〈コモン〉の探求—ポスト・ヒューマン時代のメディア論』東京大学出版会、2019年、185-213頁より抜粋、一部改編。)

(解)

2021年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙表紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程 前期	受験番号

### 注 意 事 項

1. 解答用紙の分野名について、選択するものを必ず丸で囲むこと。  
「①建築史・建築芸術」、「②建築計画」、「③都市計画」、「④都市環境工学」、「⑤建築環境工学」、「⑥建築材料構法」、「⑦建築構造力学」、「⑧建築構造計画」、「⑨建築・都市防災計画」は建築系の問題、「⑩芸術学・芸術批評 A」、「⑪芸術学・芸術批評 B」、「⑫思想・文化論 A」、「⑬思想・文化論 B」は都市文化系の問題である。
2. 解答する問の番号を必ず記載すること。
3. 建築系問題は各分野の各問につき1枚、都市文化系問題は各分野につき1枚の解答用紙を使うこと。裏面も使用する場合はその旨を明記すること。
4. 解答用紙表紙およびそれぞれの解答用紙に受験番号を記入すること。

(解)

2021年4月入学(冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2021年4月入学 (冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]

(解)

2021年4月入学 (冬期募集)

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題解答用紙

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [都市文化系問題]

横浜都市文化コース [Y-GSC]

試験科目 学科試験 I

博士課程	受験番号
前期	

[分野名：①建築史・建築芸術、②建築計画、③都市計画、④都市環境工学、  
⑤建築環境工学、⑥建築材料構法、⑦建築構造力学、⑧建築構造計画、  
⑨建築・都市防災計画、⑩芸術学・芸術批評A、⑪芸術学・芸術批評B、  
⑫思想・文化論A、⑬思想・文化論B]

問 [            ]